

1 款

議 会 費

1 項 議会費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
1 款 議会費	決算額 224,200,542円
1 項 議会費	決算額 224,200,542円
1 目 議会費	決算額 224,200,542円

1 議員報酬

議員 23人

(1) 本会議の開催状況

※()は前年度

区 分	回数	会 期		本会議 等日数	本会議等 時間数	
		開会日～閉会日	日数			
定 例 会	6月定例会	1	H22. 6. 7～22. 7. 2	26(32)	6(6)	17:25(20:15)
	9月定例会	1	H22. 9. 2～22. 9. 29	28(29)	6(5)	20:24(18:02)
	11月定例会	1	H22. 11. 24～22. 12. 17	24(24)	5(6)	14:42(16:30)
	2月定例会	1	H23. 2. 21～23. 3. 25	33(32)	7(7)	26:06(27:27)
	臨時会	0		0(0)	0(0)	0:00(0:00)
合 計	4			111(117)	24(24)	78:37(82:14)

(2) 議案件数

※()は前年度

区 分	定 例 会				臨時会	計
	6月	9月	11月	2月		
予 算	1(3)	7(8)	7(10)	21(23)		36(44)
条 例	市長提出	5(6)	6(13)	7(11)	18(20)	36(50)
	議員提出	0(1)				0(1)
一般議案	3(5)	4(4)	4(12)	5(6)		16(27)
同 意	1(6)			1(1)		2(7)
推 薦						
認 定		13(12)				13(12)
承認	予 算			0(1)	0(1)	0(2)
	条 例	3(7)				3(7)
	その他					
諮 問	1(2)			1(1)		2(3)
会議規則				0(1)		0(1)
意 見 書	1(1)	0(2)	3(1)	1(1)		5(5)
決 議						
請 願						
議員派遣	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)		4(4)
計	16(32)	31(40)	22(36)	48(55)		117(163)

(3) 議員提出の議案

ア 意見書

戸別所得補償制度の対象作物に関する意見書

(H22. 7. 2原案可決)

新たな経済対策を求める意見書について

(H22. 12. 17原案可決)

父親の育児休業取得促進を求める意見書について

(H22. 12. 17原案可決)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
	子ども手当財源の地方負担に反対する意見書について	(H22. 12. 17原案可決)		
	環太平洋戦略的経済連携協定（T P P）への対応に関する意見書	(H23. 3. 25原案可決)		
(4) 常任委員会・特別委員会等の開催状況			(単位：回)	
区 分		開催回数		
		22年度	21年度	
常任委員会	総務消防常任委員会	13	12	
	民生病院教育常任委員会	11	9	
	経済建設文化常任委員会	10	10	
議会運営委員会		29	25	
特別委員会	議会だより編集等に関する特別委員会	17	18	
	病院運営に関する特別委員会	9	7	
	空港を活用したまちづくり特別委員会	5	3	
その他	全員協議会	9	7	
	議員連絡会	5	6	
(5) 議会報告会の開催状況			(単位：人)	
	開催日	会 場	参加人数	人数合計
第1回	5月23日(日)	プラザおおるり	22	94
		六合公民館ロクティ	22	
		初倉公民館くらら	13	
		川根支所	9	
		コミュニティサロン金谷北	16	
		コミュニティサロン金谷南	12	
第2回	11月13日(土)	市役所会議棟	15	100
		コミュニティサロン金谷北	20	
		六合公民館ロクティ	16	
	11月20日(土)	川根支所	12	
		コミュニティサロン金谷南	26	
		初倉公民館くらら	11	
2 議会活動費				
(1) 所管事務調査・視察調査				
委員会名	視察調査先及び調査項目		期間及び派遣人数	
総務消防常任委員会	①鹿児島市 ICTの利便性を享受できる社会への取り組みについて ②鹿児島県指宿市 提案公募型補助事業について		H22. 10. 25から H22. 10. 26まで 8人	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
民生病院教育 常任委員会	さくらんぼ保育園 さくらんぼ保育園の施設について	H22. 5. 10 8人
	①大分県別府市 温泉を活用した健康づくり事業について ②オムロン太陽株式会社 障害者雇用の取り組みについて	H22. 10. 20から H22. 10. 21まで 8人
経済建設文化 常任委員会	①那珂川町里山温泉トラフグ研究会（栃木県那珂川町） 温泉水を活用したトラフグの養殖について ②栃木県真岡市 真岡木綿会館を中心とした観光施策について	H22. 10. 20から H22. 10. 21まで 7人
議 会 運 営 委 員 会	①島根県出雲市 議会活性化への取り組みについて 議会基本条例と(仮称)自治基本条例との関係について 協議又は調整を行うための場に参加した際の費用弁 償について ②三重県四日市市 議会活性化への取り組みについて 協議又は調整を行うための場に参加した際の費用弁 償について	H23. 1. 18から H23. 1. 19まで 10人 (正副議長を含む)
議会だより編 集等に関する 特別委員会	①岩手県金ケ崎町 議会広報編集について ②福島県会津若松市 議会公開度を向上させるための施策について	H22. 11. 8 から H22. 11. 9 まで 6人
病院運営に関 する特別委員 会	①豊川市民病院（愛知県豊川市） 病院改革プラン及び新病院建設について ②兵庫県立柏原病院（兵庫県丹波市） 県立柏原病院の小児科を守る会の活動につい て	H22. 4. 27から H22. 4. 28まで 9人
	地域医療政策セミナーに参加	H22. 10. 14 5人
	榛原総合病院 榛原総合病院の経営状況及び今後の見通しについて	H22. 12. 10 8人
空港を活用し たまちづくり 特別委員会	空港周辺プロジェクト推進事業予定箇所及び関連事業予 定箇所現地視察	H22. 4. 27 7人
	熊本産業展示場（熊本県益城町） 熊本産業展示施設全般について	H22. 7. 13から H22. 7. 14まで 7人
(2) 海外出張		
出張先及び出張目的		期間及び人数
浙江省杭州市、浙江省湖州市、上海市 ふじのくに3776友好訪中団に島田市訪問団として参加		H22. 10. 11から H22. 10. 15まで 6人

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明						
(3) 政務調査費								
交付額 年額200,000円、議員個人に交付(200,000円を超えた額については自己負担)								
議員名	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	その他の経費	合計額 (内自己負担額)	21年度
大石節雄	60,030	117,540	0	0	0	15,800	193,370	128,352
	〈視察調査内容〉 「北のブランド」事業について、札幌商工会議所の視察調査他							
小澤嘉曜	0	126,820	0	4,290	0	0	131,110	82,198
	〈視察調査内容〉 「北のブランド」事業について、札幌商工会議所の視察調査他							
河原崎聖	26,400	34,100	0	58,900	39,500	58,412	217,312 (17,312)	199,921
	〈視察調査内容〉 地域医療体制のあり方について、千葉県立東金病院の視察調査他							
紅林 貢	32,780	51,340	0	59,590	0	0	143,710	183,326
	〈視察調査内容〉 まちづくりと地域活性化事業への取り組みとその後について、愛知県刈谷市の視察調査他							
坂下 修	0	50,620	0	0	0	0	50,620	127,390
	〈視察調査内容〉 まちづくりと地域活性化事業への取り組みとその後について、愛知県刈谷市の視察調査他							
桜井洋子	14,720	32,890	0	7,500	108,516	0	163,626	183,326
	〈視察調査内容〉 区議会本会議のインターネット中継について、東京都葛飾区の視察調査他							
佐野義晴	46,280	52,340	17,520	0	0	0	116,140	183,326
	〈視察調査内容〉 まちづくりと地域活性化事業への取り組みとその後について、愛知県刈谷市の視察調査他							
清水唯史	80,930	112,620	0	11,310	0	0	204,860 (4,860)	163,864
	〈視察調査内容〉 「北のブランド」事業について、札幌商工会議所の視察調査他							
杉村要星	0	50,620	0	0	0	0	50,620	0
	〈視察調査内容〉 まちづくりと地域活性化事業への取り組みとその後について、愛知県刈谷市の視察調査他							
曾根嘉明	0	84,620	0	960	0	0	85,580	183,326
	〈視察調査内容〉 「北のブランド」事業について、札幌商工会議所の視察調査他							
富澤保宏	37,780	90,560	0	45,025	0	26,092	199,457	182,806
	〈視察調査内容〉 余市町障がい者計画、障がい福祉計画の内容・行政の役割について、北海道余市町の視察調査他							

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明						
仲田裕子	49,070	95,560	0	0	0	57,430	202,060 (2,060)	160,459
	〈視察調査内容〉 余市町障がい者計画、障がい福祉計画の内容・行政の役割について、北海道余市町の視察調査他							
中野浩二	0	90,620	0	0	0	0	90,620	183,326
	〈視察調査内容〉 「北のブランド」事業について、札幌商工会議所の視察調査他							
橋本 清	32,780	95,560	0	6,300	0	46,585	181,225	183,061
	〈視察調査内容〉 余市町障がい者計画、障がい福祉計画の内容・行政の役割について、北海道余市町の視察調査他							
原木 忍	73,780	37,100	0	42,761	0	46,154	199,795	104,129
	〈視察調査内容〉 地域医療体制のあり方について、千葉県立東金病院の視察調査他							
平松吉祝	0	90,620	0	0	0	0	90,620	104,600
	〈視察調査内容〉 「北のブランド」事業について、札幌商工会議所の視察調査他							
福田正男	111,130	71,860	0	19,030	0	0	202,020 (2,020)	171,165
	〈視察調査内容〉 公共施設マネジメント白書について、千葉県習志野市の視察調査他							
藤本善男	134,210	90,620	0	0	0	0	224,830 (24,830)	183,326
	〈視察調査内容〉 「北のブランド」事業について、札幌商工会議所の視察調査他							
星野哲也	60,870	122,620	0	1,995	0	33,078	218,563 (18,563)	181,856
	〈視察調査内容〉 「北のブランド」事業について、札幌商工会議所の視察調査他							
松本 敏	45,540	37,460	0	5,835	108,516	7,770	205,121 (5,121)	183,326
	〈視察調査内容〉 区議会本会議のインターネット中継について、東京都葛飾区の視察調査他							
溝下一夫	30,450	147,200	0	0	0	0	177,650	126,902
	〈視察調査内容〉 「北のブランド」事業について、札幌商工会議所の視察調査他							
村田千鶴子	0	85,620	0	35,940	0	20,838	142,398	177,473
	〈視察調査内容〉 「北のブランド」事業について、札幌商工会議所の視察調査他							
八木伸雄	0	130,695	0	0	0	28,906	159,601	151,441
	〈視察調査内容〉 「北のブランド」事業について札幌商工会議所の視察調査他							

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

3 議会事務費

(1) 議会広報発行

ア 発行内容

号	内 容	発行	ページ数
23	2月定例会	4月	22
24	臨時号	7月	2
25	6月定例会	8月	18
26	9月定例会	11月	20
27	11月定例会	2月	16

イ 発行部数 33,200～33,500部

ウ 印刷単価 1ページあたり0.85円

エ 印刷委託先 共立印刷㈱ (H23. 1. 1から㈱共立アイコムに社名変更)

2 款

總 務 費

- 1 項 總務管理費
- 2 項 徵稅費
- 3 項 戶籍住民基本台帳費
- 4 項 選舉費
- 5 項 統計調查費
- 6 項 監查委員費
- 7 項 交通安全対策費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
2款 総務費	決算額	6, 383, 226, 595円
1項 総務管理費	決算額	5, 332, 765, 286円
1目 一般管理費	決算額	2, 077, 671, 298円

1 委員報酬

(1) 固定資産評価審査委員会委員 5人

平成23年2月議会において、任期満了となる委員2人について選任の同意を得た。

平成22年度は審査の申出がなかった。

	開催日	内 容
第1回	7月30日	委員長の選挙、委員長職務代理者の指名について（職務執行者等選任）

2 職員給与費

現下の厳しい財政状況下、人件費の抑制は重要な課題である。本年度においては、業務の増減を踏まえ、より効率的に事務事業を進めることができるよう人員の配置を行った。

平成22年度の企業会計を除く新規採用者は、24人であった。一方、平成22年度中の退職者は35人（学校教育課長、任期付満了者等を除く。）で、うち定年退職者は22人、勸奨退職者は7人、普通退職者は6人であった。

(1) 職員数及び任免の状況

ア 職員数

括弧内は定数外職員：外書き

区 分	平成22年度		平成21年度		職員定数(人)	
	当 初(人)	年度末(人)	当 初(人)	年度末(人)		
市長の事務部局	(1) 1,259	(2) 1,243	(1) 1,256	(1) 1,254	1,459	
内 訳	病院	670	658	656	655	716
	その他	589	585	600	599	743
議会の事務部局	6	6	6	6	10	
選挙管理委員会の事務部局	2	2	2	2	3	
監査委員の事務部局	5	5	5	5	5	
農業委員会の事務部局	4	4	4	4	9	
教育委員会の事務部局	110	110	113	112	198	
消防本部	131	130	129	129	131	
合 計	(1) 1,517	(2) 1,500	(1) 1,515	(1) 1,512	1,815	

イ 任免等（22年度中の任免等の状況）

区 分	当初採用(人)	中途採用等(人)	退 職(人)	分 限(人)	懲 戒(人)	
市長の事務部局	59	9	75	14	10	
内 訳	病院	47	9	44	10	9
	その他	12	0	31	4	1
市長の事務部局以外	12	0	6	1	0	
内 訳	教育委員会の事務部局	0	0	4	1	0
	消防本部	12	0	2	0	0
	その他	0	0	0	0	0
合 計	71	9	81	15	10	

（採用退職に学校教育課長及び指導主事を含まない。）

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明									
(2) 22年度の採用試験の状況										
ア 一般事務等										
区分	募集人数	応募者 (人)			合格者(人)			採用者(人)		
		総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性
一般事務大卒 (7/25試験)	10	187	118	69	12	8	4	12	8	4
一般事務短大卒 (9/19試験)	若干名	16	7	9	2	0	2	2	0	2
一般事務高校卒 (9/19試験)	若干名	12	8	4	1	0	1	1	0	1
土木技術大卒 (7/25試験)	若干名	7	6	1	0	0	0	0	0	0
土木技術大卒 (12/12試験)	若干名	6	6	0	2	2	0	0	0	0
土木技術短大卒 (9/19試験)	若干名	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土木技術短大卒 (12/12試験)	若干名	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土木技術高校卒 (9/19試験)	若干名	1	1	0	0	0	0	0	0	0
土木技術高校卒 (12/12試験)	若干名	4	4	0	1	1	0	0	0	0
建築技術大卒 (9/19試験)	若干名	6	5	1	1	1	0	1	1	0
建築技術短大卒 (9/19試験)	若干名	2	2	0	0	0	0	0	0	0
建築技術高校卒 (9/19試験)	若干名	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気技術大卒 (9/19試験)	若干名	4	4	0	0	0	0	0	0	0
電気技術短大卒 (9/19試験)	若干名	1	1	0	1	1	0	0	0	0
電気技術高校卒 (9/19試験)	若干名	1	1	0	0	0	0	0	0	0
消防士大卒 (9/19試験)	若干名	16	16	0	2	2	0	2	2	0
消防士短大卒 (9/19試験)	若干名	3	2	1	1	1	0	1	1	0

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明									
-------	---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

消防士高校卒 (9/19試験)	若干名	15	15	0	3	3	0	1	1	0
--------------------	-----	----	----	---	---	---	---	---	---	---

イ 市民病院職員

区分	募集人数	応募者 (人)			合格者(人)			採用者(人)		
		総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性
看護師・助産師 (7/25試験)	50	27	6	21	27	6	21	26	6	20
看護師・助産師 (9/19試験)		4	0	4	4	0	4	4	0	4
看護師・助産師 (11/7試験)		4	0	4	4	0	4	3	0	3
看護師・助産師 (2/23試験)	10	5	0	5	5	0	5	5	0	5
理学療法士 (7/25試験)	若干名	10	8	2	1	1	0	1	1	0
言語聴覚士 (7/25試験)	若干名	6	3	3	1	1	0	1	1	0
視能訓練士 (7/25試験)	若干名	5	2	3	1	1	0	1	1	0
視能訓練士 (2/15試験)	若干名	1	1	0	1	1	0	1	1	0
薬剤師 (12/5試験)	若干名	4	3	1	1	0	1	1	0	1
薬剤師 (2/15試験)	若干名	0	0	0	0	0	0	0	0	0
診療放射線技師 (1/11試験)	若干名	7	6	1	2	1	1	2	1	1
看護学校専任教員 (2/19試験)	若干名	1	0	1	1	0	1	1	0	1

(3) 給与

職別平均基本給 (行政職給料表適用者 (企業職、消防職含む。))

平成23年3月末実績

職 別	人 員 (人)	平 均 年 齢 (歳)	平均勤続 年数 (年)	平 均 給料月額 a (円)	平 均 扶養手当 b (円)	合 計 a + b (円)
部長級	10	58	29	452,190	11,100	463,290
課長級	59	57	31	429,684	12,678	442,362

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

課長補佐級	58	54	32	407,549	16,233	423,782
係長級	88	51	29	382,841	17,682	400,523
主査級	415	46	23	349,434	11,399	360,833
主事級	226	36	12	274,040	9,449	283,489
書記級	37	29	4	196,603	2,986	199,589
事務員級	30	24	1	173,020	1,733	174,753
合 計	923	44	21	332,193	11,251	343,444

(医療職給料表適用者を除く。)

(4) 退職手当支給状況 (退職者86人のうち、退職手当を支給した79人の内訳)

括弧内は企業会計以外の状況

区 分	人員 (人)	退職手当総額(円)	平均在職年数 (年)	退職時平均給料月額 (円)
普通・死亡退職	(6)	(63,045,607)	(23)	(316,655)
	44	169,140,969	10	313,637
定年退職	(22)	(583,347,600)	(38)	(422,663)
	27	710,905,163	38	421,078
勸奨退職	(7)	(174,493,422)	(34)	(384,723)
	7	174,493,422	34	384,723
任期満了	(1)	(269,760)	(2)	(224,800)
	1	269,760	2	224,800
計	(36)	(821,156,389)	(34)	(392,122)
	79	1,054,809,314	22	355,532

《参考》ラスパイレース指数の推移

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
島田市分	95.1	95.1	96.8	96.6	97.4	98.4
旧金谷町分	90.5	—	—	—	—	—
旧川根町分	90.2	91.0	92.0	—	—	—

3 総務事務費

(1) 顧問弁護士経費 (顧問弁護士報酬金支出額 480,000円)

顧問弁護士への相談実績

(単位：件)

年度	件数	担当課	相談事項
22	18	管財課ほか10課	市有地の取扱いに係る相談 ほか
21	23	企画課ほか13課	定額給付金の給付申請に係る相談 ほか

(2) 文書配布手数料

広報等の文書配布の実施単位としての自治会又は町内会へ1世帯当たり700円、総額23,008,300円を交付した。
(平成21年度 22,897,700円)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																															
(3) 文書使送業務委託	<p>市内138か所への広報紙等の文書の使送業務を委託、月2回、年間24回実施した。島田地区79か所、金谷地区36か所、川根地区23か所（平成21年度 138か所）</p> <p>委託先 静岡県大井川地区自動車運送事業協同組合</p> <p>委託金額 2,764,692円（平成21年度 2,816,856円）</p> <p>使送文書配布状況 (単位：部)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>自治推進委員文書</th> <th>組回覧文書</th> <th>各戸配布文書</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>22</td> <td>42</td> <td>74</td> <td>87</td> <td>203</td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>41</td> <td>64</td> <td>93</td> <td>198</td> </tr> </tbody> </table>				年度	自治推進委員文書	組回覧文書	各戸配布文書	計	22	42	74	87	203	21	41	64	93	198													
年度	自治推進委員文書	組回覧文書	各戸配布文書	計																												
22	42	74	87	203																												
21	41	64	93	198																												
4 人事管理費																																
(1) 職員研修事業	<p>習得した知識やスキルを職場で活かすことを目的に、職員自らが講師となり、基本的実務の習得を目的として、庁内実務講座を実施した。</p> <p>※括弧内の数字は受講者数</p> <p>ア 自主研修 職員自主研修（先進都市調査研究活動）海外派遣(2) 国内視察(3) 通信教育(6)</p> <p>イ 職場実務研修 庁内実務講座・9テーマ(229)</p> <p>ウ 階層別研修 新採職員(66) 主事級(24) 主査級(24) 係長級(10) 課長補佐級(8)</p> <p>エ 特別研修（専門的・実務的知識、技能習得のための研修） 勤務評定者研修(16) 女性職員キャリアアップ研修(10) 経営シミュレーション研修(10) 民法講座(10) クレーム対応研修(20) 管理監督職クレーム対応研修(50) 行政法講座(10) 政策法務研修(10) 政策形成研修(10) 技能労務職研修(10) メンタルヘルス研修(582) 接遇研修(新入社員)マナーセミナー(11) 電話対応コンクール(10) 職員パソコン研修(127) 新規採用・派遣職員パソコン研修(22) 日赤救急法講習会(24) 甲種防火管理講習会(8) 職員交通安全講習会(1,750) 安全運転講習会(11)</p> <p>オ 派遣研修 自治大学校(2) 市町村アカデミー(10) 県自治研修所(61) 三市人事交流(2) 静岡市人事交流(3) 静岡県・市人事交流(1) 社会福祉協議会人事交流(1)</p>																															
(2) 公務災害及び通勤災害	<p>職員の災害認定件数は、公務災害13件（前年度12件）、通勤災害4件（前年度3件）で、地方公務員災害補償法に基づき療養補償等を行った。</p> <p>認定状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>公務災害 (件)</th> <th>通勤災害 (件)</th> <th>計 (件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民病院</td> <td>8</td> <td>3</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>市民福祉部</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>環境経済部</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>建設部</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>教育部</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>13</td> <td>4</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	公務災害 (件)	通勤災害 (件)	計 (件)	市民病院	8	3	11	市民福祉部	2	0	2	環境経済部	1	0	1	建設部	0	1	1	教育部	2	0	2	計	13	4	17
区 分	公務災害 (件)	通勤災害 (件)	計 (件)																													
市民病院	8	3	11																													
市民福祉部	2	0	2																													
環境経済部	1	0	1																													
建設部	0	1	1																													
教育部	2	0	2																													
計	13	4	17																													

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 人事管理システム維持管理経費

人事管理システムは、人事、給与等の情報を一元的に管理し、総合的に活用するためのコンピューターシステムである。このシステムは、毎月の職員給与計算をはじめ臨時職員・嘱託員の賃金報酬計算、定期人事異動、各種統計資料作成や人件費に関する予算管理などに活用した。

5 表彰費

平成22年10月29日に島田市表彰条例に基づく表彰式を開催し、教育、産業、社会福祉、保健衛生、消防、善行、地方自治の各分野において功労のあった26個人及び1団体へ功労表彰を授与した。

また、平成22年度は、島田市で7人の方が、叙勲・褒章を受章され、広報しまだ等へ掲載するなど栄誉を讃えた。

(1) 市表彰状況

功労表彰

功 勞	受章者数	主 要 経 歴
教 育	1人	青少年健全育成
産 業	2人	農業協同組合役員、商工会議所役員
社会福祉	16人	民生委員・児童委員、保護司、人権擁護委員、老人クラブ連合会役員
保健衛生	1人	学校医
消 防	4人	消防団員
善 行	1人・1団体	環境美化活動、慰霊碑清掃・献花
地方自治	1人	選挙管理委員
合 計	26個人・1団体	

(2) 市内の叙勲・褒章受章状況(死亡叙勲は除く)

区 分	勲章等	功 勞	受章者数	主要経歴・業務
春の叙勲	瑞宝双光章	地方自治	1人	市助役
秋の叙勲	旭日双光章	地方自治	1人	市議会議員
	瑞宝双光章	教 育	1人	公立中学校校長
危険業務従事者叙勲	瑞宝双光章	警 察	1人	警察官
	瑞宝双光章	消 防	1人	消防監
高齢者叙勲	旭日単光章	地方自治	1人	市議会議員
褒 章	黄綬褒章	業務精励	1人	自動車整備業務
合 計			7人	

6 自治推進委員費

市政を民主的かつ円滑に運営し、併せて市政に対する市民の理解と協力を得るため市内68自治会から推薦された68人を自治推進委員として委嘱し、連絡会議を年6回開催した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
自治推進委員連絡会議実施状況		
	開催日	内 容
第1回	H22. 4. 16	<ol style="list-style-type: none"> 1. 退任功労者への感謝状と記念品の贈呈 2. 委嘱状交付 3. 特別職及び部課長の紹介 4. 市長あいさつ・市政報告 5. 連絡事項 <ul style="list-style-type: none"> ・自治推進委員の仕事について ・自治会・町内会に係る補助制度の概要について ・自治会支援事業費補助金について ・島田市まちづくり支援事業交付金について ・観光庁「休暇取得・分散化促進実証事業」について ・地域情報誌の発行について ・平成22年「国勢調査調査員」候補者の推薦について ・選挙に係る投票区及び投票所の再編等について ・「島田市防犯まちづくり補助金」のお知らせ ・次期民生委員・児童委員候補者の推薦について ・平成22年度日本赤十字社 社員及び社資の募集について ・緑の募金運動について ・初期水防時の連絡体制について ・「TOKAI（東海・倒壊）-0」事業について ・島田市子育て世代型住宅（川根地区）の概要について ・生け垣づくり補助金制度のご案内 ・道路・水路等に関する要望書提出方法について ・博物館の今年度展示スケジュールについて ・市議会報告と市民との意見交換会の開催について
第2回	H22. 6. 23	<ol style="list-style-type: none"> 1. 市長あいさつ・市政報告 2. 連絡事項 <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度島田市表彰候補者の調査について ・「具だくさん島田汁」の普及・推進について ・平成22年度島田市地域敬老会開催費用助成事業の実施について 3. 事前質疑の応答 <ul style="list-style-type: none"> ・同報無線の活用について
第3回	H22. 8. 25	<ol style="list-style-type: none"> 1. 市長あいさつ・市政報告 2. 連絡事項 <ul style="list-style-type: none"> ・「島田市歌」の歌詞募集について ・「島田市地域公共交通総合連携計画」策定のための調査事業について ・平成22年度敬老祝品について ・第2回しまだ大井川マラソン in リバティへの協力について ・看護師、助産師、准看護師の募集について 3. 事前質疑の応答 <ul style="list-style-type: none"> ・防犯灯のLED化について
第4回	H22. 10. 19	<ol style="list-style-type: none"> 1. 市長あいさつ・市政報告 2. 連絡事項 <ul style="list-style-type: none"> ・島田市表彰候補者推薦のお礼と表彰式の開催について ・平成22年度文書配布手数料決定通知の送付及び振込口座連絡票の提出依頼について ・第2回しまだ大井川マラソン in リバティの開催について ・明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会について ・平成23年島田市成人式実施要領について ・市議会報告と市民との意見交換会の開催について

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明
第5回	H22. 12. 14	1. 市長あいさつ・市政報告 2. 連絡事項 <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度自治推進委員報酬について ・新島田市歌の決定及び発表会の開催について ・観光庁「家族の時間づくりプロジェクト」の実施状況について ・島田市交通指導員の選出（推薦）について ・消防出初式について ・パスポート取得奨励事業終了の周知について ・がん検診等希望登録制及び総合がん検診等の導入について ・年末年始におけるごみの収集、持込受付について ・第2回しまだ大井川マラソン in リバティの結果報告
第6回	H23. 2. 24	1. 市長あいさつ・市政報告 2. 連絡事項 <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度自治推進委員報酬の振込みについて ・平成23年度自治推進委員連絡会議開催日程について ・島田市自治会活動活性化事業費補助金制度の概要について ・平成23年度委員等の推薦書の提出について ・平成23年度文書配布先・配布数の調べについて ・平成23年度広報紙等の使送計画について ・災害時要援護者（高齢者見守り）台帳の登録作業について ・平成23年度日本赤十字社 社員及び社資の募集について ・平成23年度環境美化活動（川ざらい）について ・平成23年島田市成人式出席状況について 3. 事前質疑の応答 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の一人暮らしについて

7 都市提携・交流事業

(1) アメリカ合衆国カリフォルニア州リッチモンド市

昭和36年12月に姉妹都市提携を締結して以来、島田市都市提携友好協会が毎年、親善使節などの派遣や受入れを行っている。

期 間	行 事 名	内 容
H22. 7. 11～ 8. 7	リッチモンド市友好親善使節受入れ	高校生4人と引率教師1人の5人がホームステイをしながら小・中学校及び企業の訪問、英会話教室の開催や交流イベントに参加し、市民との交流を深めた。
H22. 8. 7～ 8. 17	島田市学生親善使節派遣（夏季）	中学生1人・高校生5人と引率教師1人の7人がホームステイをしながら学校訪問や交流イベントに参加し、リッチモンド市民との交流を深めた。
H22. 10. 8～ 10. 11	リッチモンド市友好親善訪問団受入れ（姉妹都市提携50周年記念プレ事業）	リッチモンド市友好委員会会長を団長とするリッチモンド市友好親善訪問団9人が、島田大祭と姉妹都市提携50周年プレ事業に併せて来島し、歓迎式典やレセプション、島田大祭、文化交流、武道演武会へ参加し、多くの市民との交流を深めた。
H23. 3. 19～ 3. 29	島田市学生親善使節派遣（春季）	中学生4人・高校生2人と引率教師1人の7人がホームステイをしながら学校訪問や交流イベントに参加し、リッチモンド市民との交流を深めた。

また、島田市都市提携友好協会へ姉妹都市提携50周年記念プレ事業補助金として800千円を交付し、協会は、50周年記念法被の制作やばらの丘公園での50周年記念クリスマスパーティーなどを実施した。

その他、運営費補助として200千円の補助金を交付し、通訳アシスタント講座、英会話教室、英語スピーチコンテストなどを実施した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 中国浙江省湖州市

昭和62年5月に友好都市提携を締結して以来、島田市日中友好協会を中心に友好訪問団の派遣や受入れを行っている。

期 間	行 事 名	内 容
H22. 10. 12～ 10. 15	湖州市訪問 (静岡県ふじの国 3776友好訪中団公式訪 問に併せて実施)	市長、市議会議長をはじめ9人が、静岡県ふじの国3776友好訪中団公式訪問に併せて湖州市を訪問し、湖州市長への表敬訪問や友好懇談会へ出席した。また、市内医療機器を取り扱う企業等の視察を行った。
H22. 11. 4～ 11. 5	湖州市訪日代表団受入れ	馬以市長を団長とする訪問団6人が来島し、市内公共施設や企業を視察、協会主催の歓迎会へ参加し、市民との交流を深めた。

また、島田市日中友好協会へ運営費補助として110千円の補助金を交付し、協会は自主事業として、中国の方々との交流会、中国語講座、中国料理講座、太極拳講座を実施した。

(3) スイス連邦ベルン州ブリエンツ町

昭和52年12月の大井川鐵道とスイスのロートホルン鐵道との姉妹鐵道締結を契機に、平成8年8月に旧金谷町とブリエンツ町が姉妹都市宣言書に調印、市町合併後の平成18年8月に島田市と再調印し、その後は、訪問団の派遣や受入れを行っている。

期 間	行 事 名	内 容
H22. 10. 9～ 10. 11	スイス・ブリエンツ町 友好親善訪問団受入れ	ブリエンツ町議長ほか2人が、友好親善訪問団として島田大祭に併せて来島。同時期に訪日していたリッチモンド市友好親善訪問団とともに、市内見学や島田大祭へ参加するなど、多くの市民との交流を深めた。

また、交流の母体である島田市国際フレンドシップ協会へ、運営費補助として83千円の補助金を交付し、協会は自主事業としてスイスデーやフレンドシップパーティーの開催、文化産業祭への参加などを行った。

(4) アメリカ合衆国コネチカット州ハートフォード市

平成6年、ハートフォード市長と旧川根町長の間で、メッセージや記念品の交換を行ったことがきっかけとなり交流が始まり、友好訪問団の派遣や受入れを行っている。

期 間	行 事 名	内 容
H23. 3. 19～ 3. 25	ハートフォード市への中学生の派遣	中学生6人と引率者1人がハートフォード市を訪問し、学校訪問や公共施設を視察し、ホームステイを通じて、市民との交流を行った。

また、交流の母体である、川根・ハートフォード友好交流協会に対して運営費補助として40千円を交付した。

8 契約検査事務費

(1) 入札参加資格審査申請・変更受付(平成23年3月31日現在)(単位:者)

区 分	建設工事等登録業者数	物品購入登録業者数
市 内	153	240
市 外	1,071	860
計	1,224	1,100

(2) 契約業務

市の入札事務の簡素・効率化を図るため、建設工事等の入札執行事務を集中管理して実施した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
-------	---------------	--	--	--	--

ア 建設工事等の入札執行状況 (単位：件)

区 分	22 年度	(内訳)	21 年度	(内訳)	増 減
建設工事	213	(制限付 1) (格付 76) (指名 105) (随契 20) (不調 11)	190	(制限付 1) (格付 63) (指名 95) (随契 21) (不調 10)	23
業務委託	43	(指名 38) (随契 5) (不調 0)	62	(指名 51) (随契 8) (不調 3)	△19
合 計	256	—	252	—	4

※建設工事130万円以上、工事に係る業務委託 50 万円以上対象

※表中、「制限付」は「制限付一般競争入札」、「格付」は「格付公募型一般競争入札」、「指名」は「指名競争入札」、「随契」は「随意契約」の略である。

イ 物品購入等の入札執行状況 (単位：件)

区 分	22 年度	(内訳)	21 年度	(内訳)	増 減
備品・消耗品	55	(指名 43) (随契 4) (単価 4) (不調 4)	99	(指名 74) (随契 8) (単価 8) (不調 9)	△44
印 刷 物	5	(指名 2) (随契 1) (単価 2) (不調 0)	3	(指名 2) (単価 1) (不調 0)	2
合 計	60	—	102	—	△42

※80 万円以上対象

※表中、「単価」は「単価契約」の略である。

(3) 電子入札業務

静岡県と市町が現在、共同利用している電子入札システムが平成 24 年度から新しくなるため、平成 22 年度は、新システムの仕様確認・業者決定を行った。

平成 23 年度から、仕様を決定していく予定である。

電子入札実施状況及び利用負担金

年度	建設工事 (件)	業務委託 (件)	計(件)	利用負担金 (円)
22	209	43	252	1,491,000
21	184	58	242	1,847,000

※建設工事130万円以上、工事に係る業務委託 50 万円以上対象

(4) 検査業務

市が発注した建設事業に係る契約について、その適正な履行を確認するため、建設工事執行規則に基づく 1 件100 万円以上の工事と、業務委託検査規程に基づく 1 件200万円以上の建設工事に係る業務委託を対象として検査を執行した。

建設事業連絡会議、工事担当職員や建設業者を対象とした技術研修会の開催、現場パトロール等により、施工管理や品質管理が徐々にではあるが改善されている。

また、完成検査については、年度内に全て実施することができた。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ア 工事検査執行件数等

工 種	完 成 検 査		中間検査 (件)	材料検査 (件)	既済部分 検査 (件)	材料製造 検査 (件)
	件 数	請負代金額 (円)				
土木工事	75	1,020,017,530	46	9	5	0
建築一式	20	575,473,500	8	7	4	0
電気	8	48,974,100	2	0	0	0
塗装	3	6,724,200	1	0	0	0
造園	2	13,882,050	1	0	0	0
機械	6	45,907,050	0	1	0	0
舗装	30	325,679,500	43	0	2	0
解体	4	110,034,750	0	0	0	0
管工	14	102,137,700	2	0	1	0
水道	25	236,815,950	19	1	0	0
その他	33	141,370,950	4	0	2	0
計	220	2,627,017,280	126	18	14	0
21年度	207	2,929,804,790	120	20	11	0

イ 工事パトロール

年度	件数
22	46
21	29

ウ 工事成績

年度	平均点	工事成績のランク別件数						合計
		A	B	C	D	E	評価無	
22	79.3	3	99	112	2	0	4	220
21	77.2	2	81	110	4	0	10	207

※ 100～85点=A、84～77点=B、76～68点=C、67～60点=D、59点以下=E

平成22年度工事成績の内訳（主要5業種）

業 種	件 数	業者数	平均点	最高評点	最低評点
土木一式	75	41	79.6	85	65
建築一式	20	11	81.0	86	68
電 気	8	8	79.3	83	71
管 工	14	11	78.3	83	71
水 道	25	16	76.6	82	70

エ 建設工事に係る業務委託の検査執行件数等

業 種	完 了 検 査	
	件 数	業務委託料 (円)
測 量	2	5,353,950
設 計	5	24,049,200
測量・設計	20	103,792,500
設計・監理	1	8,800,050
監 理	1	2,625,000
計	29	144,620,700
21年度	35	241,333,050

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
オ 物品検収執行件数			
	年度	件数	
	22	40	
	21	69	
(5) 入札参加者等審査委員会			
	1,000万円以上の建設工事、200万円以上の工事に係る業務委託を対象にして、入札参加者の適正かつ合理的な選定を行うため開催するとともに、競争入札に参加する者に必要な資格の審査と入札参加制限等措置要綱に基づく入札参加制限の措置を行った。		
ア 入札参加者等審査委員会開催回数及び審査件数			
	年度	開催回数	審査件数
	22	10	74
	21	11	110
イ 入札参加制限件数			
	年度	件数	業者数
	22	10	19
	21	10	13
(6) 入札・契約制度検討委員会			
	建設工事の入札・契約制度及び手続きの透明性・競争性・公平性・客観性をより一層高めるために、調査検討を行った。（委員会を1回、幹事会を1回開催）		
	検討結果		
ア	入札参加者等審査委員会における所掌事項から、格付公募型一般競争入札による工事を除くことを承認		
イ	格付公募型一般競争入札の対象工事の予定金額を300万円から130万円に下げることが承認		
(7) 公正入札調査委員会			
	年度	取扱件数	開催回数
	22	0	0
	21	1	3
(8) 優良建設工事主任技術者等表彰選考委員会			
	建設技術の向上と適正な建設工事の施工を推進し、併せて建設業の育成・発展を図るため、卓越した技術等により優れた成績で建設工事を完成させた主任技術者等を表彰した。		
	年度	被表彰者人数	
	22	3	
	21	6	
(9) 建設事業連絡会議			
	市の施行する建設事業の円滑な推進及び効率的な執行を図るとともに、工事の早期発注完成、平準化を促進するため開催した。		
	第1回	平成22年 5月11日	
	第2回	平成22年 10月13日	
	第3回	平成23年 1月21日	
(10) 研修会			
	入札契約事務の円滑な執行と監督員、施工業者の技術力向上を目的に各種研修会を開催した。		
	開催日	研修会名	対象者
	平成22年5月28日	島田市検査員連絡会議	検査員
			参加人数
			11

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

平成22年6月29日	工事監督員研修会	技術系職員	67
平成22年7月14日	建設工事技術研修会	市内業者	121
平成22年8月12日	庁内実務講座	職員	47
平成23年3月28日	物品入札・契約制度説明会	職員	55
計			301

9 平和推進事業

市民の恒久平和の意識をより一層高めることを目的とし、開催した。

なお、運営については、市内の各種団体の代表者等で組織する島田市平和祈念事業実行委員会が行った。

交付金額 1,300,000円（平成21年度 1,300,000円）

(1) 平和祈念式典

開催日時 平成22年8月15日（日） 午前10時から午前11時38分まで

紙 芝 居 「さだ子と千羽鶴」（佐治麻希）

合 唱 「ヒロシマの少女の折鶴」（佐治麻希・島田児童合唱団カナリヤ）

参加者数 450人（平成21年度 500人）

(2) 平和祈念事業展示

開催日時 平成22年8月25日（水）から平成22年8月29日（日）まで 午前10時から午後4時まで

開催テーマ 「さだ子と折鶴」～平和の祈り～

入場者数 1,095人（平成21年度 2,016人）

(3) 島田空襲被爆者慰霊のつどい

昭和20年7月26日に現在の島田市扇町に空襲があった事実を風化させない目的で開催している。

開催日時 平成22年7月26日（月） 午前10時から午前10時35分まで

参加者数 140人（平成21年度 140人）

10 自動車運行管理費

(1) 団体用バス運行事業

老人クラブ、福祉団体等各種団体が利用し、団体活動の充実を図ることができた。（利用件数183件）

11 自治会・町内会活動支援事業

(1) 自治会支援事業費補助金

複数の町内会をもって新たに発足した自治会を対象に、組織の構築と活動の促進を図るため、平成18年度から平成22年度までの5年間の時限措置として補助金を交付した。

ア 平成22年度補助金交付自治会

向谷町、中央第二、中央第三、本通三丁目・幸町、本通四丁目・柳町、祇園・新田、阿知ヶ谷・東光寺、大津、伊久身、湯日、色尾沼伏、旧初、谷口、月坂、菊神、牧の原、姫宮町、金谷元町、天王・二軒家、金谷中央、栄・代官、学園通り、北五和、志戸呂、家山、抜里・葛籠、身成、笹間 計 28自治会

イ 補助金交付状況

（単位：円）

区 分	平成22年度	平成21年度	平成20年度
自治会運営事業	3,180,000	3,058,000	2,850,000
構成町内会取りまとめ事業	3,382,000	3,933,000	4,356,000
自治会活性化事業	3,116,000	3,482,000	3,402,000
合 計	9,678,000	10,473,000	10,608,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
12 川根支所事務費				
(1) 備品購入費	公用車（川根・川口線試行運行車両）の更新にあたり、10人乗り普通乗用車を購入した。 (単位：円)			
	品 名	数 量	金 額	
	トヨタハイエースステーションワゴン	1 台	3,727,500	
13 島田市歌制定事業【平成22年度新規事業】				
	市民の一体感の醸成に資するため、平成22年度において市歌を制定した。曲は旧島田市歌のものを使用し、歌詞は広く全国から公募し、応募総数124点の中から島田市歌歌詞選考委員会を7回開催し選考した。 平成23年1月9日にプラザおおるり大会議室において「新島田市歌発表会」を開催し、歌詞選考結果の報告と表彰を行うとともに、市内声楽家により新しい島田市歌を披露した。			
	業務名称	契約期間	内 容	決算額(円)
	新島田市歌作成業務委託	22. 7.27～ 23. 3.31	歌詞選考、補作 CD制作 録音演奏、レコーディング (ピアノ独唱、混声四部合唱ほか5パターン) 作成枚数 2,000枚	4,586,205
				株式会社 SBSプロモーション
2目 文書費	決算額	16,671,949円		
1 委員報酬				
(1) 情報公開審査会委員 5人	公文書開示請求に対する決定について、行政不服審査法の規定に基づく不服申立てはなかった。 公文書開示請求の状況 (単位：件)			
	年度	開示請求	請求該当文書	
	22	32	53	
	21	33	120	
(2) 個人情報保護審査会委員 5人	自己情報開示請求等に対する決定について、行政不服審査法の規定に基づく不服申立てはなかった。 自己情報開示請求等の状況 (単位：件)			
	年度	開示請求	請求該当文書	
	22	2	2	
	21	3	6	
(3) 個人情報保護審議会委員 7人	個人情報保護制度の適正、円滑な運営を推進するため、個人情報取扱事務の届出等について審議した。			
	開催日	内 容		
	平成22年7月20日	個人情報取扱事務の届出（審議、報告）について		
	平成22年12月10日	個人情報取扱事務の届出（審議、報告）について		
	平成23年3月29日	個人情報取扱事務の届出（審議、報告）について		
2 文書法制費				
(1) 文書法制事務費				
ア 市議会及び例規	議案の作成、条例等の制定改廃及び例規集の整備事務等を執行した。			

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明							
イ 議案提出件数		(単位：件)							
区 分	年度	招集回数 (回)	条例案	予算案	一般議案	報 告	認 定	諮 問	計
定例会	22	4	36	36	18	14	13	2	119
	21	4	50	44	32	22	12	3	163
ウ 市例規の制定改廃の状況		(単位：件)							
区 分	年度	条 例	規 則	規 程	要 綱	計			
制 定	22	6	4	12	14	36			
	21	8	11	0	13	32			
改 正	22	42	48	12	51	153			
	21	68	70	27	57	222			
廃 止	22	0	2	0	2	4			
	21	1	2	0	6	9			
計	22	48	54	24	67	193			
	21	77	83	27	76	263			
3目 広報費		決算額 17,151,798円							
1 広報費									
(1) 広報活動経費									
ア 「庁内報」の発行									
市の行事について半月ごとに編集し、毎月1日と15日に200部発行した。庁内、報道機関及び自治会又は町内会へ配布し、市の行事の周知を図った。									
イ 放送広報									
行政の各種事業の取り組み及び市内で開催される催し物やイベント等について、FM島田で放送した。また、静岡FM放送(K-MIX)やSBSラジオを利用した広域的な広報を行い市の行事の周知を図った。									
FM島田：毎週月～金曜日 朝・昼・夕のシティインフォメーションで20分間、職員等が出演し、各種事業について放送広報を行った。									
収録数：246本									
県市町村振興協会事業により、K-MIXの番組で年間4回、SBSラジオの番組で年間22回、イベント情報やお知らせ等を放送した。									
ウ 公共施設見学									
市民を対象に日ごろ訪れることが少ない公共施設の見学を行い、それぞれの施設が市民生活に不可欠なものであることや、どのような役割を果たしているかなど、市民が自分の目で確かめ、理解を深めることができるように努めた。									
区 分	開催回数	参加者数	主な見学先						
公共施設見学会	4回	109人	総合スポーツセンター、新東名高速道路建設現場、富士山静岡空港ほか						

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
企画型定例見学会	3回	26人	田代環境プラザ、富士山静岡空港
親子公共施設見学会	2回	58人	田代環境プラザ、富士山静岡空港

(2) 広報発行経費

ア 広報しまだ発行

毎月1日と15日の2回、広報しまだを34,000部発行し、全世帯に配布して市民への市政に対する理解と周知を図った。

主な内容

1日号…市の事業・制度等の行政情報、イベントや行事の案内のほか、市民生活に密着したお知らせ等を掲載

15日号…市の事業・制度等の行政情報、イベントや行事の案内のほか、健康づくりに関するお知らせ等を掲載

イ 市勢要覧データ編の発行

市勢要覧データ編を500部作成し、市勢要覧と併せ、行政視察等の際に利用した。

(3) 広聴活動

市長への手紙やEメールにより、広く市民から意見や提言を聴き、市政に生かすよう努めた。また、市民からの質問、疑問に答えることで、市政に対する理解を深めた。

平成22年度実績

受 付 件 数 : 市長への手紙 : 167通 (うち回答済み : 69通
匿名 : 66通
回答不可 : 32通)

Eメール : 91通 (うち回答済み : 74通)

合 計 : 258通 (うち回答済み : 143通)

ポスト設置箇所 : 市役所(総合案内)、プラザおおり、保健福祉センター、しまだ楽習センター、初倉公民館、六合公民館、伊久身農村環境改善センター、大津農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、金谷南地域交流センター、金谷北地域交流センター、夢づくり会館、川根庁舎、川根文化センターの14か所に設置している。

4目 情報管理費	決算額	196,670,599円
----------	-----	--------------

1 電算運営管理費

(1) 電算機器運営管理経費

ア 情報機器通信機器の運用管理

住民情報系、全庁LAN、インターネット等の機器及び通信設備などの運用管理を適正かつ安全に行った。

区 分	機 器 名 称	台 数 (台)	備 考
住民情報システム	サーバ	13	
	磁気ディスク装置	4	300GB×42
	磁気テープ装置 (LTO)	1	
	負荷分散装置	2	
	無停電電源装置	5	
	パソコン	107	
	プリンタ	46	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
全庁LAN	高速プリンタ	3	
	光学文字読取装置	1	
	グループウェアサーバ	8	
	運用管理サーバ	2	
	LAN監視サーバ	2	
	ウイルス対策サーバ	2	
	DNSサーバ	2	
インターネット	WWW、メール、DNS、Proxyサーバ	4	
	ウイルス対策サーバ	3	
	ホームページ管理サーバ	1	
	その他サーバ	2	
その他周辺装置	レジデントファクシミリ送受信機	4	
	連続帳票断裁機	1	
全庁LANパソコン等	パソコン	715	
	プリンタ	52	

イ 公式ホームページ運用管理

市の最新情報をいち早く市民に伝えるため、「ポータルサイト管理システム」による公式ホームページを運用管理した。総ページビュー（総ページアクセス数）は順調に伸びた。

利用状況 (単位：件)

区 分	平成21年度	平成22年度	増 減
年間総ページビュー	2,997,411	3,224,319	226,908
月平均総ページビュー	249,784	268,693	18,909

ウ 住民情報システム運用業務

住民情報システム稼働後は、毎月(株)SBS情報システムと定例会を開き、業務スケジュール調整、業務改善(問題点の解消等)及び安全性の向上などシステムの適正な運用管理を図った。原課が行うEUC(エンドユーザーコンピューティング：原課職員が対象データを抽出し、表計算ソフトなどを利用し、効率的に目的の資料を作成する処理方法)については、当課が補助・助言をするとともに、原課で処理できないものについては、当課又は(株)SBS情報システムが処理を行った。

また、住民情報システムにおいて、個人情報等の漏洩防止に努めるとともに適正に運用するため、島田市電子計算組織管理運営規程及び島田市行政情報ネットワーク運用規程を一部改正した。

EUC処理状況 (単位：件)

区 分	処理件数
住記系業務	124
税務系業務	33
福祉系業務	9
合計	166

※(株)SBS情報システム処理分含む

(2) 電算システム維持経費

ア 電算担当職員専門研修

電算システムの維持管理を円滑に行うため、職員6人に対し、専門研修(システム運用管理セミナー、システム開発セミナー、情報セキュリティ監査セミナー、データベース入門研修、SQL入門研修)を実施した。

イ 重要データの委託保管

データ保管会社：(株)ワンビシアークाइブズ(保管地：滋賀県)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																							
ウ コンピュータウイルス対策 ウイルス対策ソフト：トレンドマイクロ社ウイルスバスター																								
(3) 電算システム開発経費 全庁LAN・ネットワークのシステム開発及び修正については、専門技能を有するネットワークエンジニア2人(年間200日/人)の派遣を受け、データベースシステムの管理などを行い、業務のより一層の効率化と法制度改正等に対応した。 また、職員を対象にしたパソコン講習会も実施し、操作方法の習熟を図った。																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="512 495 963 568">研 修 名</th> <th data-bbox="963 495 1091 568">日数 (日)</th> <th data-bbox="1091 495 1219 568">回数 (回)</th> <th data-bbox="1219 495 1378 568">受講者数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="512 568 963 651">グループウェア操作研修 (新規採用職員、派遣職員、嘱託員、臨時職員操作研修未受講者)</td> <td data-bbox="963 568 1091 651">1</td> <td data-bbox="1091 568 1219 651">1</td> <td data-bbox="1219 568 1378 651">23</td> </tr> <tr> <td data-bbox="512 651 963 689">Word2007・Excel2007基礎・応用研修</td> <td data-bbox="963 651 1091 689">5</td> <td data-bbox="1091 651 1219 689">5</td> <td data-bbox="1219 651 1378 689">69</td> </tr> <tr> <td data-bbox="512 689 963 728">Access2007基礎研修</td> <td data-bbox="963 689 1091 728">3</td> <td data-bbox="1091 689 1219 728">3</td> <td data-bbox="1219 689 1378 728">35</td> </tr> <tr> <td data-bbox="512 728 963 770">合 計</td> <td data-bbox="963 728 1091 770">9</td> <td data-bbox="1091 728 1219 770">9</td> <td data-bbox="1219 728 1378 770">127</td> </tr> </tbody> </table>				研 修 名	日数 (日)	回数 (回)	受講者数 (人)	グループウェア操作研修 (新規採用職員、派遣職員、嘱託員、臨時職員操作研修未受講者)	1	1	23	Word2007・Excel2007基礎・応用研修	5	5	69	Access2007基礎研修	3	3	35	合 計	9	9	127
研 修 名	日数 (日)	回数 (回)	受講者数 (人)																					
グループウェア操作研修 (新規採用職員、派遣職員、嘱託員、臨時職員操作研修未受講者)	1	1	23																					
Word2007・Excel2007基礎・応用研修	5	5	69																					
Access2007基礎研修	3	3	35																					
合 計	9	9	127																					
2 高度情報化推進費																								
(1) 電子自治体推進経費																								
ア 電子申請共同利用システム運営委託 「静岡県電子自治体推進協議会(県内28市町で構成)」の電子申請システムを共同利用し、市民の利便性を向上させるとともに、行政手続の効率化を図った。 利用可能手続業務件数は昨年度より1件増えて28件に、申請件数は昨年度より662件増えて1,669件となった。																								
イ 島田市電波遮へい対策事業費補助金 地上アナログ放送から地上デジタル放送への移行を円滑に行うため、地形難視による自主共聴施設のデジタル化(共聴アンテナの設置・改修、伝送路の設置・改修など)にかかる費用の一部を助成した。 【補助総額】47,512,000円 【国庫・推進協補助額】38,621,000円 【市単補助額】8,891,000円 【国庫・推進協補助率】1/2(改修)、2/3(新設) 総事業費の内補助対象経費に対する補助率 【市単補助】世帯負担が高額になる共聴組合に対し、世帯負担額42,000円を超える費用を補助 【共聴施設】湯島共同アンテナ、峰地区テレビ共同受信施設組合、峰新地区テレビ共同受信施設組合、レイクサイドテレビ組合、桑ノ山本村テレビ共同受信施設組合、五軒屋テレビ共同受信施設組合、日向テレビ共同受信施設組合、三並テレビ共聴組合、竹島テレビ共聴組合、渡島共聴組合、臼平テレビ組合、倉平地区テレビ共同受信施設組合、中河内テレビ共同受信施設組合、久奈平テレビ共同受信施設組合、高日向テレビ共同受信組合、塩本テレビ共同受信施設組合、西向共同アンテナ組合(計17施設)																								
3 ふるさと雇用再生事業																								
(1) eコミュニティしまだ推進事業																								
地域活性化及び観光・商工業活動等のさらなる振興を目的として、市民ポータルサイト「eコミュニティしまだ」を活用することにより、情報共有化を図ることで市民活動をサポートした。市民交流サイト及び交流拠点の運営、島田ブログ村(8回)、セミナー(3回)、交流会(3回)などを行った。現在、ブログの登録者数は177件に上っている。																								
なお、この事業の財源として「ふるさと雇用再生補助金」(県補助金)を活用した。																								
【委託業務】																								
事業名 eコミュニティしまだ 推進事業業務委託	期 間 H22. 6. 14~H23. 3. 31	雇用人数(人) 2	金 額(円) 11,262,000	委託先 クロスメディア しまだ																				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
5目 会計管理費	決算額 45,874,433円			
1 会計管理事務費				
(1) 会計管理事務については、現金、有価証券及び物品に係る管理事務の適正な執行を行うとともに、出納事務及び財務会計システムの運用に必要な経費が最小限にとどまるよう予算執行の効率化に努めた。 歳計現金の運用にあたっては、収支の均衡を見極めつつ、預金利子の確保に努めた。 預金利子の状況 (単位：円)				
	平成22年度	平成21年度	増減	
	689,300	1,156,018	△466,718	
(2) 指定金融機関等の検査 指定金融機関等の金融機関10店舗を対象に平成22年10月19日、21日、25日、26日、28日の5日間で公金の収納及び支払事務について検査を実施した。 検査の結果、公金の受入、帳簿類の管理及び口座振込事務は、正しく処理されていた。また、業者への口座振込については、その一部を抽出し、あらかじめ振込先銀行等に照会を出し調査した結果、指定日に処理されていた。				
(3) 用品調達基金運用状況 (単位：円)				
	区 分	平成22年度	平成21年度	増減
①	基 金	3,000,000	3,000,000	0
②	供 給 品 代 金	4,148,128	4,967,079	△818,951
③	供 給 品 代 未 収 金	0	0	0
④	仕入品代金 (前年度在庫含む)	4,540,349	5,367,701	△827,352
⑤	仕 入 品 代 未 払 金	0	0	0
⑥	現 金 (預 金 高)	2,607,779	2,599,378	8,401
⑦	在 庫 品 棚 卸 高	392,221	400,622	△8,401
⑧	回 転 率 (②/①)	1.38回転	1.66回転	△0.28
2 財務会計システム費				
(1) 財務会計システム更新経費 【平成22年度新規事業】 平成15年度に更新した財務会計システムが導入後7年を経過し、情報量の増加などから障害の発生する頻度が増え事務に支障をきたしていたため、財務会計システムの更新を行った。 (単位：円)				
	事業名	事業概要	事業費	委託先
	財務会計システム執行系等業務開発委託	予算執行・契約業務関係の開発	20,223,000	ジャパンシステム(株)
	財務会計システム予算編成業務開発委託	予算編成業務関係の開発	8,547,000	
	財務会計システム(ハードウェア)導入業務委託	サーバ等機器の導入、接続等	4,315,500	
	起債管理システム開発業務委託	起債管理支援システムの開発、セットアップ、操作研修	1,050,000	
	予算編成系データ移行作業委託	平成23年度予算編成入力にあたり必要となるデータの移行作業	370,650	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
(2) 資産管理システム運用経費	【平成22年度新規事業】				
	土地、建物等の公共資産を適切に管理するため、取得情報・所在地番・土地面積・建物構造などの基本情報についてシステムのデータ登録を行った。(単位：円)				
	事業名	事業概要	事業費	委託先	
	資産管理システム公共資産データ移行業務委託	資産管理システム導入に係る公共資産データ等の移行作業	924,000	ジャパンシステム(株)	
6目 財産管理費	決算額	170,299,728円			
1 庁舎等管理費					
(1) 修繕の状況	(単位：円)				
	事業の概要	事業費	備考		
	相談室間仕切り工事	2,453,604	信栄建設(株)		
	空調室内機洗浄作業	861,000	サンセイ冷熱(株)、(株)エム・エー・フジタ		
	常夜灯省エネ改修工事	682,500	(株)豊国電気		
	電話設備改修ほか	4,849,629	45件		
	計	8,846,733			
(2) 委託業務の状況	(単位：円)				
	事業の概要	事業費	備考		
	清掃業務委託	9,760,800	太平ビルサービス(株)静岡支店		
	警備業務委託	5,817,000	太平ビルサービス(株)静岡支店		
	日直業務委託	2,305,800	(社)島田市シルバー人材センター		
	駐車場業務委託ほか	7,833,189	12件		
	計	25,716,789			
(3) 工事の状況	(単位：円)				
	事業の概要	事業費	備考		
	北書庫解体工事	1,951,950	(株)小澤組		
	火災受信機改修工事	3,255,000	島田防災設備(株)		
	計	5,206,950			
(4) 金谷南支所等管理費					
ア	住民の主体的な活動拠点の確保と行政窓口の拡充による住民サービスの向上を目的に、平成21年4月1日に支所機能を備えた施設として開所した、金谷南地域交流センターの維持管理を行った。				
	施設名	年度	利用団体数(件)	利用件数(件)	利用者数(人)
	コミュニティサロン金谷南	平成22年度	408	1,442	13,980
		平成21年度	354	1,452	13,363
イ	金谷地区のコミュニティ施設(かなや会館、金谷東会館)の管理運営を指定管理者、地元管理運営委員会に委託し、円滑な管理運営を図った。				
	施設名	管理委託先	年度	利用件数(件)	利用者数(人)
	かなや会館	島田市観光協会	平成22年度	665	7,652
			平成21年度	670	8,201
	金谷東会館	金谷東会館 管理運営委員会	平成22年度	488	6,477
			平成21年度	543	8,174

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(5) 川根支所等管理費

主な改修の状況

(単位：円)

事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
堀之内・北地区多目的集会施設トイレ等改修工事	1,433,250	大井建設(株)

※財源：公共事業ユニバーサルデザイン化事業助成金(助成率10/10、1市町あたり上限100万円)

(6) 金谷北支所等管理費

金谷北地域交流センターは、住民の主体的な活動拠点の確保と行政窓口の拡充による住民サービスの向上を目的に、平成22年4月1日に五和地区へ支所機能を備えた施設として開所した。また、コミュニティ施設北五和会館は管理運営を地元管理運営委員会に委託し、円滑な管理運営を図った。

施設名	年度	利用団体数	利用件数	利用者数
コミュニティサロン	平成22年度	42団体	294件	6,093人

施設名	管理委託先	年 度	利用件数	利用者数
北五和会館	北五和会館 管理運営委員会	平成22年度	126件	2,774人
		平成21年度	152件	5,264人

2 普通財産管理費

(1) 市有財産(普通財産)の貸付状況

区 分	有 償		無 償	
	件 数	面 積(m ²)	件 数	面 積(m ²)
土 地	223	29,507.49	142	61,461.34
建 物	7	1,518.99	16	3,261.76
合 計	230	31,026.48	158	64,723.10

(2) 登記実施状況

(単位：件)

区分	分筆	所有権移転	名義変更等	相続	地目変更	保存	表題	地積更正	その他	合計
件数	112	135	7	2	8	1	1	16	19	301
筆数	230	463	13	2	29	4	4	18	39	802

7目 企画費

決算額

128,088,231円

1 企画調整費

(1) 企画調整事務費

電源立地地域対策交付金事業 交付申請等状況

(単位：円)

①島田市行政番組放送事業		
申請年月日	交付決定年月日	交付金額
平成22年4月1日	平成22年6月25日	7,000,000
②簡易水道中央側遠方監視システム整備工事		
申請年月日	交付決定年月日	交付金額
平成22年4月27日	平成22年7月28日	12,600,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

③神尾簡易水道遠方監視システム整備工事		
申請年月日	交付決定年月日	交付金額
平成22年4月27日	平成22年7月28日	4,500,000
交付金合計		24,100,000

※当該工事については、①は総務費、②、③は簡易水道事業特別会計において実施した。

2 政策推進事業

(1) 男女共同参画社会推進事業

男女共同参画の日記念事業として、事業所の企業経営者・人事担当者等44人の参加を得て、「男女共同参画の日記念フォーラム」を開催した。また、家族と地域の時間づくり推進事業への協力依頼のため、事業所訪問を行い、「男女共同参画づくり宣言事業所」のPRをしたところ、宣言事業所が大幅に増え104事業所となった。

その他の啓発事業としては、島田市男女共同参画啓発推進員の協力を得て出前講座等を実施し、延べ 約158人の参加を得た。さらに、男女共同参画情報紙「パレット」を2回、それぞれ35,000部発行した。

(2) 男女出合いの場創造事業

島田市内の会場で立食パーティーを開催した。フリートークとミニゲームを組み合わせることにより、参加者の緊張が和らぎ、和やかな雰囲気の中、計9組のカップルが誕生した。

	開催日	場所	参加人数(人)	成立数(組)
平成22年度	11月21日(日)	宮美殿	75	9
平成21年度	12月13日(日)	宮美殿	62	7

(3) 超短波放送活用事業

市民に密着した行政情報を提供するため、「株式会社FM島田」を積極的に活用して情報発信を行った。また難聴地域対策として地域活性化・生活対策臨時交付金事業で整備した3か所の送信所から同FM局の放送を24時間放送した。

【主な行政番組】

番組名	放送時間	番組内容
g-sky シティ情報	朝・昼・晩 各20分	市職員等が出演し、行政の情報を説明
まちの元気人	夕 30分	地域で活躍する人をクローズアップ
シーズズメッセージ	夜 60分 (30分)	音楽と地域の情報を発信する
日本の歌、世界の愛唱歌	夜 30分	歌をテーマとした番組
やっぱりお茶でショー	夜 30分	お茶をテーマとした情報番組
家族と地域の時間づくり	特別放送 240分	10月8日のイベントを現地から生放送
高校野球中継	特別放送	島田球場で行われた市内高校の試合を実況生中継

【難聴地域放送及び送信所管理業務委託】

業務委託の概要	委託金額(円)
市が難聴対策として設置した3送信所からの放送と設備維持管理	2,625,000

(4) 金谷庁舎跡地利用検討事業

金谷庁舎解体後の跡地における新たな施設の整備方針等を検討するため、昨年に引き続き島田市金谷庁舎跡地利用検討委員会を開催し検討を重ねた。平成23年2月23日に市長あてに「金谷庁舎跡地利用に係る提案書」を提出した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

【検討委員会】

委員構成	人数(人)
学識経験者	1
金谷地区自治会長連合会会員	3
金谷地区コミュニティ委員会役員	2
市職員	1
その他市長が必要と認める者 (元総合計画審議会委員、金谷商工会など)	3

【開催経過】

実施年月日	内 容
平成22年4月27日	第5回検討委員会 ・平成22年度の進め方の確認、島田市の高齢者福祉、児童福祉について
平成22年6月10日	第6回検討委員会 ・静岡市城東保健福祉エリアへの先進地視察
平成22年10月21日	第7回検討委員会 ・提案書作成に向け、施設の方向性の検討
平成23年1月20日	第8回検討委員会 ・金谷庁舎跡地利用に係る提案書案の提示、調整

(5) 家族と地域の時間づくり推進事業【平成22年度新規事業】

国土交通省観光庁が実施する実証事業に呼応し、10月8日(金)を重点実施日と定め、市内の小中学校及び幼稚園を休みとし、併せて保護者の皆さんの休暇取得について、事業所等を訪問して啓発活動を行った。

また、親子のふれあい促進事業として、各種受け皿事業を実施した。

【事業概要】

区 分	内 容
学校等の休業	・市立の小中学校18校、中学校7校及び市内の幼稚園9園について、10月8日(金)を休業とした。(対象人数：9,741人)
親子ふれあい促進事業	・富士山静岡空港を利用した家族旅行への助成 (16件 61人) ・S Lの親子無料乗車体験 (314世帯 1,120人) ・親子ふれあいイベント“Happy Friday in 川根”の開催 (1,500人参加) ・公共施設の親子無料利用 (6施設 4,355人)
アンケート調査 (実施主体：観光庁)	・保護者アンケート (対象：5,148世帯 回答：4,249世帯 82.5%) ・学校長アンケート (対象：18人 回答：18人 100.0%) ・学級担任アンケート (対象：315人 回答：173人 54.9%) ・事業所アンケート (対象：1,400社 回答：615社 43.9%)

(6) 中心市街地交流拠点施設基本計画策定事業【繰越明許】

生涯学習の充実、子育て支援、都市情報の発信及び市民活動の支援を目的とする中心市街地交流拠点施設建設に向け、施設の基本的な方向性や施設内容等を定める計画を策定した。

【委託業務】

業務委託名	委託金額(円)
中心市街地交流拠点施設基本計画策定業務委託	943,210
中心市街地交流拠点施設基本計画(島田図書館関係)策定業務委託	1,995,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

3 地域づくり支援事業

(1) まちづくり支援事業交付金

平成21年度から対象事業を一般分と特別分に区分した。交付限度額を10万円とする一般分に加え、総合計画の重点プロジェクトに掲げた施策の推進に資する事業を特別分とし、30万円を限度額とした。制度の拡充及び周知の徹底により、多くの団体の活用に繋がった。

年度	区分	交付金額(円)	交付件数(件)
平成21年度	特別分	3,057,736	10
	一般分	3,337,941	35
	計	6,395,677	45
平成22年度	特別分	1,778,000	6
	一般分	2,669,000	27
	計	4,447,000	33

(2) コミュニティ育成支援事業

島田市内の各地区コミュニティの健全な育成を図るため、県コミュニティづくり推進協議会が開催するコミュニティカレッジに受講生を派遣した。また、市内地域コミュニティ間の相互理解と交流の促進のため、FM放送を利用してコミュニティの活動情報を発信するとともに、先進事例を視察する研修会を開催した。

(3) 交流・定住化促進事業

島田市伊久美二俣地区の豊かな自然環境や古民家等の地域資源とコミュニティバスの運行による交通の利便性を活用し、都市住民の来訪を促進するとともに、地域住民との交流を通し地域の活性化を図った。

【委託業務】

委託業務名	主な実施事業	委託金額(円)	委託先
古民家を活用した都市と農村の交流事業	炭焼き、古民家補修作業等体験会	997,500	チーム二俣・楽山舎 延べ交流人数123名

4 広域行政推進費

(1) 広域行政推進経費

(単位：円)

事業名	事業の概要	負担金
(財)地域活性化センター負担金	地域活性化情報提供・調査研究事業、ふるさと情報プラザ運営事業等	140,000
静岡県中部5市市長会議負担金	県中部地域の活力ある発展のため、情報交換と共通の行政諸課題の協議	60,000
大井川長島ダム流域連携協議会負担金	長島ダム周辺園地植栽事業及び周辺管理業務等	624,000
奥大井・南アルプスマウンテンパーク推進協議会負担金	広域的エコツーリズム事業	300,000
まちづくり交付金情報交流協議会負担金	地域の創意工夫を活かしたまちづくりを促進するため、制度の運用や活用事例等についての情報・資料の収集・提供、意見交換、相談等	30,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
島田・川根地域活性化連絡協議会負担金	島田・川根地域活性化事業、ワンデーフリーきっぷ事業	100,000
静岡県地域活性化協議会負担金	過疎地域活性化及び自立促進のための施策の推進及び調査研究、国、県等関係機関に対する陳情及び要望等	102,000
ふれあい合唱祭補助金	ふれあい合唱祭	54,600

5 行政管理費

(1) 行政改革推進経費

大綱及び大綱に基づく実施計画については、平成17～21年度までの執行状況の公表と平成22～26年度までの新大綱に基づく実施計画の進捗管理を行った。

また、行政管理委員会では、全庁における補助金等の見直しを実施した。指定管理者制度については、評価マニュアルの策定を行い、平成23年度から12施設の評価を本格実施する。

項 目	平成22年度	平成21年度
指定管理者の導入数	29施設	24施設
組織の見直し	H23. 4. 1 現在 9部3支所1本部 46課 111係	H22. 4. 1 現在 9部3支所1本部 46課 111係
職員提案	提案16件 うち表彰4件	提案12件 うち表彰6件
パブリック・コメント	6件	6件
行政改革推進委員会	0回	4回
行政管理委員会	10回	7回

6 ふるさと雇用再生事業

(1) 地域の魅力発信事業

コミュニティFM放送局の持つ地域情報伝達力を最大限に活用して、空港の利用促進と交流人口の増加を図るため、富士山静岡空港を取り巻く志太榛原地域の情報と就航先の地域情報について効果的な広報の手法を調査・研究するとともに、番組を企画・制作・放送した。

【委託業務】

事 業 名	期 間	雇用人数(人)	金 額(円)	委託先
地域の魅力発信事業業務委託	H22. 4. 1～H23. 3. 31	3	19,005,000	(株)FM島田

(2) 中山間地域体験型ツアー開発事業

ひと・自然環境・産業などの地域資源を活かした体験型交流事業の実施に向け、活用できる地域資源の洗い出しと実施に向けた調査・研究を行った。

【委託業務】

事 業 名	期 間	雇用人数(人)	金 額(円)	委託先
中山間地域における体験型ツアー開発事業業務委託	H22. 4. 1～H23. 3. 31	1	2,394,000	NPOまちづくり川根の会

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																															
(3) 地域情報誌発行事業【平成22年度新規事業】	<p>近い将来訪れるであろう介護社会に向けて、民間の視点から生活情報を発信し、市民生活の安心・安全・楽しさに寄与することを目的として生活情報誌「みんな笑顔」の企画・制作・発行とFM番組の制作・放送を実施した。</p> <p>【委託業務】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>期間</th> <th>雇用人数(人)</th> <th>金額(円)</th> <th>委託先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域情報誌発行事業業務委託</td> <td>H22. 4. 1～H23. 3. 31</td> <td>6</td> <td>37,209,687</td> <td>(株)丸紅</td> </tr> </tbody> </table>				事業名	期間	雇用人数(人)	金額(円)	委託先	地域情報誌発行事業業務委託	H22. 4. 1～H23. 3. 31	6	37,209,687	(株)丸紅																																		
事業名	期間	雇用人数(人)	金額(円)	委託先																																												
地域情報誌発行事業業務委託	H22. 4. 1～H23. 3. 31	6	37,209,687	(株)丸紅																																												
7 緊急雇用創出事業	(1) 家族と地域の時間づくり推進事務補助事業【平成22年度新規事業】																																															
	<p>国土交通省観光庁より「休暇取得・分散化促進実証事業」の指定を受け、家族と地域の時間づくり推進事業の趣旨や実施する内容を説明するため、事業所訪問を実施した。</p> <p>雇用期間：平成22年7月5日から平成23年3月31日</p> <p>雇用人数：2人</p> <p>訪問事業所：(前期：349社 後期：470社)</p>																																															
8目 空港対策費	決算額	55,435,888円																																														
1 空港対策事業	(1) 空港推進対策事業																																															
	ア 静岡空港事業の状況(開港後)																																															
	平成21年6月4日 富士山静岡空港開港																																															
	平成21年8月27日 滑走路2,500mに延伸、I L S運用開始																																															
	平成22年3月31日 日本航空グループが運航から撤退																																															
	平成22年4月1日 フジドリームエアラインズが日本航空との共同運航で札幌・福岡便の運航開始																																															
	平成22年10月13日 中国東方航空の上海便にて国際貨物の取扱を開始																																															
	平成23年2月8日 アシアナ航空のソウル便にて国際貨物の取扱を開始																																															
	平成23年3月27日 フジドリームエアラインズが小松便・松本便を運休																																															
	平成23年4月1日 富士山静岡空港の運用時間を11.5時間から13時間に延長																																															
	イ 隣接地域振興事業																																															
	<p>空港隣接地域(初倉地区の11町内会、金谷地区の3町内会)において、県費補助等により社会基盤・住環境等の整備などを、主管課・地元・関係機関との協力、調整を行い実施し、空港と地域が調和ある発展を図るよう努めた。</p> <p>隣接地域振興事業概要一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th>年度</th> <th>事業費(円)</th> <th>うち隣接補助金(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">道路整備事業</td> <td>色尾大柳線道路改良ほか15件</td> <td>22</td> <td>310,704,207</td> <td>98,803,000</td> </tr> <tr> <td>色尾大柳線道路改良</td> <td>21</td> <td>67,500,000</td> <td>12,929,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">生活環境整備事業</td> <td>初倉南小学校床改修工事ほか1件</td> <td>22</td> <td>11,466,000</td> <td>3,821,000</td> </tr> <tr> <td>初倉南小学校床改修工事ほか1件</td> <td>21</td> <td>14,483,700</td> <td>4,827,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">農業振興事業</td> <td>三本松8号線農道改良事業ほか5件</td> <td>22</td> <td>100,013,734</td> <td>33,335,000</td> </tr> <tr> <td>初倉中央土地改良事業ほか3件</td> <td rowspan="2">21</td> <td>102,873,209</td> <td>33,626,000</td> </tr> <tr> <td>牧之原台地排水路整備事業(繰越明許)</td> <td>17,850,000</td> <td>5,950,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他の事業</td> <td>空港周辺プロジェクト推進事業</td> <td>22</td> <td>31,408,609</td> <td>10,469,000</td> </tr> <tr> <td>交通安全施設整備事業</td> <td>21</td> <td>3,460,800</td> <td>1,153,000</td> </tr> </tbody> </table>				事業名	事業の概要	年度	事業費(円)	うち隣接補助金(円)	道路整備事業	色尾大柳線道路改良ほか15件	22	310,704,207	98,803,000	色尾大柳線道路改良	21	67,500,000	12,929,000	生活環境整備事業	初倉南小学校床改修工事ほか1件	22	11,466,000	3,821,000	初倉南小学校床改修工事ほか1件	21	14,483,700	4,827,000	農業振興事業	三本松8号線農道改良事業ほか5件	22	100,013,734	33,335,000	初倉中央土地改良事業ほか3件	21	102,873,209	33,626,000	牧之原台地排水路整備事業(繰越明許)	17,850,000	5,950,000	その他の事業	空港周辺プロジェクト推進事業	22	31,408,609	10,469,000	交通安全施設整備事業	21	3,460,800	1,153,000
事業名	事業の概要	年度	事業費(円)	うち隣接補助金(円)																																												
道路整備事業	色尾大柳線道路改良ほか15件	22	310,704,207	98,803,000																																												
	色尾大柳線道路改良	21	67,500,000	12,929,000																																												
生活環境整備事業	初倉南小学校床改修工事ほか1件	22	11,466,000	3,821,000																																												
	初倉南小学校床改修工事ほか1件	21	14,483,700	4,827,000																																												
農業振興事業	三本松8号線農道改良事業ほか5件	22	100,013,734	33,335,000																																												
	初倉中央土地改良事業ほか3件	21	102,873,209	33,626,000																																												
	牧之原台地排水路整備事業(繰越明許)		17,850,000	5,950,000																																												
その他の事業	空港周辺プロジェクト推進事業	22	31,408,609	10,469,000																																												
	交通安全施設整備事業	21	3,460,800	1,153,000																																												

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

計	22	453,592,550	146,428,000
	21	206,167,709	58,485,000

ウ 空港PR事業

(7) 案内看板設置事業

富士山静岡空港の利用促進と市内の観光PRを図るため、島田市内の駅前広場等に案内看板を設置した。

事業名	事業の概要	事業費(円)	備考(円)
案内看板設置工事	観光案内看板設置 4か所 島田駅南口駅前広場 島田駅北口駐輪場壁面 六合駅南口駅前広場 金谷駅駅前広場	3,523,800 (財源内訳) 県支出金 1,300,000 一般財源 2,223,800	工事請負費 3,523,800 浜建工業株

(4) 開港1周年記念事業

6月4日の開港1周年にあわせて、島田駅、六合駅、金谷駅、庁舎入り口、田代の郷温泉、川根温泉でパンフレット及びポケットティッシュを配布した。

空港周辺市町空港共生協議会（島田市・牧之原市・吉田町）では、ターミナルビル内で到着便にあわせて島田市のPR入りの油取り紙や茶飴等のグッズを配布した。

(5) 産業まつりでの空港PR事業

島田産業まつりに空港PRブースを出展し、アンケートの実施、情報誌や時刻表、PRグッズの配布等を実施した。

(6) スカイフォレストを活用したシティプロモーション

富士山静岡空港ターミナルビル2Fの公的利活用スペース内『スカイフォレスト（2市1町展示スペース）』を活用した空港利用者向けのシティプロモーションを年間を通して行った。

(7) まちづくり研修会の開催

静岡空港を活かした地域振興策の研究の一環として、まちづくり研修会を初倉地域空港対策協議会及び金谷地区空港対策委員会と共に開催した。

実施日	会場	主催	内容
平成22年9月17日(金)	初倉地域総合センター	初倉地域空港対策協議会	「富士山静岡空港が地元にも与えるインパクト」 講師：航空アナリスト 杉浦一機氏ほか
平成23年2月4日(金)	金谷牧の原地区 コミュニティセンター	金谷地区空港対策委員会	「航空会社の舞台裏」 講師：FDA営業一部部長 青山修一氏ほか

(8) 空港利活用検討会議

富士山静岡空港に係る部署による庁内横断的な会議を設置し、空港の開港効果調査、空港の利用促進、シティプロモーションなどを効果的に実施した。

実施日	内容
平成22年4月28日(水)	地域連携事業・開港1周年記念行事・案内看板設置工事・開港効果調査について
平成22年7月27日(火)	開港効果調査・視察研修・空港講演会について
平成22年11月18日(木)	茨城空港視察研修
平成23年3月16日(水)	空港をとりまく情勢・開港効果調査について

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

エ 地元対策事業

静岡空港の地元対策として県との連絡調整、まちづくり活動への支援、要望箇所の現地調査等を行った。

実施日	会場	内容
平成22年4月13日(火)	初倉西部ふれあいセンター	NPOしろやまゆいの会総会
平成22年4月19日(月)	元空港ビジターセンター	NPOしろやまゆいの会と地元協働の打合せ
平成22年5月20日(木)	岡田公会堂	富士山静岡空港運用時間延長等に係る説明(県主催)(岡田空港対策委員会)
平成22年5月20日(木)	初倉西部ふれあいセンター	富士山静岡空港運用時間延長等に係る説明(県主催)(湯日空港対策委員会)
平成22年5月24日(月)	金谷牧の原地区 コミュニティセンター	富士山静岡空港運用時間延長等に係る説明(県主催)(猪土居・切山・富士見町空港対策委員会)
平成22年5月27日(木)	南原公民館	富士山静岡空港運用時間延長等に係る説明(県主催) (主)吉田大東線南原工区意見交換会 (南原空港対策地域環境改善委員会)
平成22年6月7日(月)	切山中公民館(牧之原市)	清算法人切山大旗土地改良区第1回清算人会
平成22年6月11日(金)	島田市商工会初倉支所	富士山静岡空港運用時間延長等に係る説明(県主催)(初倉地域空港対策協議会)
平成22年6月17日(木)	切山中公民館(牧之原市)	清算法人切山大旗土地改良区第2回清算人会
平成22年7月15日(木)	切山中公民館(牧之原市)	清算法人切山大旗土地改良区清算結了総会
平成22年7月15日(木)	初倉西部ふれあいセンター・現地	湯日自治会地元要望現地調査会
平成22年8月24日(火)	南原公民館・現地	南原空対地元要望現地調査会
平成22年9月17日(金)	元空港ビジターセンター	NPOしろやまゆいの会と空港周辺環境整備の打合せ
平成22年9月17日(金)	初倉地域総合センター	まちづくり研修会
平成22年11月21日(日)	湯日しろやま公園	湯日ふれあいまつり
平成22年11月26日(金)	初倉西部ふれあいセンター	湯日空港対策委員会
平成23年2月4日(金)	金谷牧の原地区 コミュニティセンター	まちづくり研修会
平成23年3月16日(水)	初倉西部ふれあいセンター	湯日空港対策委員会

(2) 空港周辺プロジェクト推進事業

ア 多目的産業展示施設用地の取得

県が構想する多目的産業展示施設の誘致にかかる用地を取得した。

併せて、旧金谷中学校跡地南側の市道牧之原中講線拡幅用地の取得交渉事務(予算は建設課)に取り組んだ。

事業名	事業の概要	事業費(円)	備考(円)
空港周辺プロジェクト推進事業	空港周辺プロジェクト推進事業地	34,069,722	委託料 2,362,500
	測量業務委託	(財源内訳)	株FBJコンサルタント
	多目的産業展示施設計画資料作成	県支出金	委託料 483,000
	業務委託	10,469,000	中日本建設コンサルタント
	登記付帯事務業務委託	一般財源	株静岡事務所
	用地取得 A=4,287.33㎡	23,600,722	委託料 33,600
	物件移転補償 工作物 2件		土地家屋調査士 仲田博之
茶樹 7件		用地費 28,508,820	
			補償費 2,452,544
			事務費 229,258

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																										
イ	<p>空港ティーガーデンシティ構想策定の支援・提案</p> <p>県が平成22年12月に公表した「空港ティーガーデンシティ構想」の策定に係り、「空港ティーガーデンシティ構想策定のための地元検討会（県主催）」に参加して、多目的産業展示施設の必要性についての意見と構想に盛り込むべき施策等の提案を行った。</p> <p>また、平成21年度から引き続き、「富士山静岡空港の魅力を高める有識者会議（県主催）」に対して資料の提供等を行うことにより、構想策定のための支援を行った。</p> <p>【有識者会議及び地元検討会の開催状況】※平成21年度開催分を含む。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>会議の名称</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回 有識者会議</td> <td>平成21年8月12日(水)</td> <td>富士山静岡空港</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第2回 有識者会議</td> <td>平成21年9月2日(水)</td> <td>石雲院(牧之原市)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第3回 有識者会議</td> <td>平成21年11月17日(火)</td> <td>牧之原市坂部区民センター</td> <td>傍聴</td> </tr> <tr> <td>第4回 有識者会議</td> <td>平成22年2月15日(月)</td> <td>お茶の郷</td> <td>傍聴、現地視察案内</td> </tr> <tr> <td>第1回 地元検討会</td> <td>平成22年4月27日(火)</td> <td>吉田町中央公民館</td> <td>空港振興課長出席</td> </tr> <tr> <td>第2回 地元検討会</td> <td>平成22年6月22日(火)</td> <td>お茶の郷</td> <td>市長出席</td> </tr> <tr> <td>第5回 有識者会議</td> <td>平成22年7月9日(金)</td> <td>富士山静岡空港</td> <td>傍聴</td> </tr> <tr> <td>第3回 地元検討会</td> <td>平成22年10月5日(火)</td> <td>牧之原市坂部区民センター</td> <td>市長出席</td> </tr> <tr> <td>第6回 有識者会議</td> <td>平成22年11月5日(金)</td> <td>富士山静岡空港</td> <td>傍聴</td> </tr> </tbody> </table>			会議の名称	開催日	会場	備考	第1回 有識者会議	平成21年8月12日(水)	富士山静岡空港		第2回 有識者会議	平成21年9月2日(水)	石雲院(牧之原市)		第3回 有識者会議	平成21年11月17日(火)	牧之原市坂部区民センター	傍聴	第4回 有識者会議	平成22年2月15日(月)	お茶の郷	傍聴、現地視察案内	第1回 地元検討会	平成22年4月27日(火)	吉田町中央公民館	空港振興課長出席	第2回 地元検討会	平成22年6月22日(火)	お茶の郷	市長出席	第5回 有識者会議	平成22年7月9日(金)	富士山静岡空港	傍聴	第3回 地元検討会	平成22年10月5日(火)	牧之原市坂部区民センター	市長出席	第6回 有識者会議	平成22年11月5日(金)	富士山静岡空港	傍聴
会議の名称	開催日	会場	備考																																								
第1回 有識者会議	平成21年8月12日(水)	富士山静岡空港																																									
第2回 有識者会議	平成21年9月2日(水)	石雲院(牧之原市)																																									
第3回 有識者会議	平成21年11月17日(火)	牧之原市坂部区民センター	傍聴																																								
第4回 有識者会議	平成22年2月15日(月)	お茶の郷	傍聴、現地視察案内																																								
第1回 地元検討会	平成22年4月27日(火)	吉田町中央公民館	空港振興課長出席																																								
第2回 地元検討会	平成22年6月22日(火)	お茶の郷	市長出席																																								
第5回 有識者会議	平成22年7月9日(金)	富士山静岡空港	傍聴																																								
第3回 地元検討会	平成22年10月5日(火)	牧之原市坂部区民センター	市長出席																																								
第6回 有識者会議	平成22年11月5日(金)	富士山静岡空港	傍聴																																								
2	<p>空港対策事業（繰越明許）</p> <p>(1) 空港周辺プロジェクト推進事業（繰越明許）</p> <p>契約した用地の補償物件の移転に時間を要し、21年度内に完了しなかったため繰越しを行ったものである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th>事業費(円)</th> <th>備考(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(繰越明許) 空港周辺プロジェクト推進事業</td> <td>(繰越明許) 用地取得 A=228.00㎡ 物件移転補償 建物 1件</td> <td>12,780,000 (財源内訳) 国庫支出金 12,719,530 一般財源 60,470</td> <td>用地費 1,630,000 補償費 11,150,000</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業の概要	事業費(円)	備考(円)	(繰越明許) 空港周辺プロジェクト推進事業	(繰越明許) 用地取得 A=228.00㎡ 物件移転補償 建物 1件	12,780,000 (財源内訳) 国庫支出金 12,719,530 一般財源 60,470	用地費 1,630,000 補償費 11,150,000																																
事業名	事業の概要	事業費(円)	備考(円)																																								
(繰越明許) 空港周辺プロジェクト推進事業	(繰越明許) 用地取得 A=228.00㎡ 物件移転補償 建物 1件	12,780,000 (財源内訳) 国庫支出金 12,719,530 一般財源 60,470	用地費 1,630,000 補償費 11,150,000																																								
9目	公平委員会費	決算額	218,980円																																								
1	<p>委員報酬</p> <p>公平委員会委員 3人</p> <p>平成22年度は、勤務条件に関する措置の要求及び不利益処分に関する不服申立てはなかった。</p> <p>今後も、委員研修などを通じ、公正・公平な審査の実施に努める。</p> <p>開催状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成22年 4月16日</td> <td>(1) 平成21年度における勤務条件に関する措置要求及び不利益処分に関する不服申立ての状況について (2) 島田市管理職員等の範囲を定める規則の一部改正について (3) 平成22年度静岡県公平委員会連合会総会及び平成22年度全国公平委員会連合会東海支部総会について ほか</td> </tr> <tr> <td>平成22年 5月18日</td> <td>島田市管理職員等の範囲を定める規則の一部改正について</td> </tr> </tbody> </table>			開催日	内 容	平成22年 4月16日	(1) 平成21年度における勤務条件に関する措置要求及び不利益処分に関する不服申立ての状況について (2) 島田市管理職員等の範囲を定める規則の一部改正について (3) 平成22年度静岡県公平委員会連合会総会及び平成22年度全国公平委員会連合会東海支部総会について ほか	平成22年 5月18日	島田市管理職員等の範囲を定める規則の一部改正について																																		
開催日	内 容																																										
平成22年 4月16日	(1) 平成21年度における勤務条件に関する措置要求及び不利益処分に関する不服申立ての状況について (2) 島田市管理職員等の範囲を定める規則の一部改正について (3) 平成22年度静岡県公平委員会連合会総会及び平成22年度全国公平委員会連合会東海支部総会について ほか																																										
平成22年 5月18日	島田市管理職員等の範囲を定める規則の一部改正について																																										
10目	住居表示整備費	決算額	16,087円																																								
1	<p>住居表示事務費</p> <p>(1) 住居表示実施区域内の住居番号設定件数 88件（平成21年度 93件）</p> <p>(2) 住所変更等の証明書交付件数 1,413件（平成21年度 1,536件）</p> <p>内訳：総務課交付 1,019件 金谷北支所・金谷南支所交付 392件 川根支所交付 2件</p>																																										

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
11目 環境対策費	決算額 11,198,962円

1 委員報酬

島田市環境審議会委員 14人

環境基本計画及び地球温暖化防止実行計画に基づく進行管理等について審議及び報告を行った。

平成22年度審議会開催日及び主な審議事項

開 催 日	内 容
平成23年2月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・島田市環境報告書について（審議） ・島田市地球温暖化対策実行計画について（報告） ・エコアクション21の認証取得更新について（報告）

2 環境保全対策事業

(1) 環境監視測定・分析事業

市民の生活環境を保全し公害の発生を未然に防止するため、環境への影響が大きい事業所等について、監視測定を行うとともに、大気や水質等の環境について定期的に測定調査を実施した。

ア 大気

初倉小学校、六合小学校及び県所有の島田大気汚染測定局（市役所）の3か所において自動大気測定機により風向風速、二酸化硫黄の一般大気環境測定を行った。

島田大気汚染測定局においては、県が一般大気環境測定項目に加えオキシダント、一酸化窒素、二酸化窒素、窒素酸化物、メタン炭化水素、非メタン炭化水素、全炭化水素、浮遊粒子状物質の8項目について観測を行っている。

また、夢づくり会館他2か所の硫黄酸化物調査では、二酸化鉛法による汚染度判定基準において汚染第1度以下の軽微な汚染で、金谷南支所ほか8か所の二酸化窒素調査結果（フィルターバジジ法）では、環境基準値を大幅に下回る状況であった。

（単位：ppm）

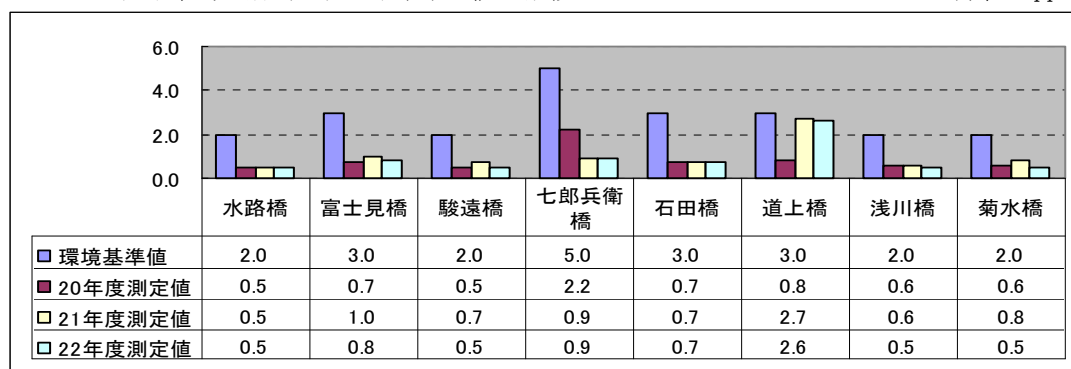
測定項目	年度	島田大気測定局	初倉小学校	六合小学校
二酸化硫黄(日平均値) 環境基準：0.04ppm以下	22	0.002	0.005	0.004
	21	0.003	0.005	0.005
	20	0.003	0.005	0.005

イ 水質

環境保全協定を締結している市内14工場の水質立入検査を実施するとともに、市内河川30地点の河川水を年間4回採取し分析調査した。環境基準設定水域の大井川、菊川、湯日川、栃山川の代表的な指針であるBOD（生物化学的酸素要求量）値については、おおむね良好な水質であった。

BOD(生物化学的酸素要求量)年平均値の推移

（単位：ppm）



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

※BOD：微生物によって水中の有機物が酸化分解される際に消費される酸素の量をmg/ℓ で表したもので、その数値が大きければ、その水中には汚濁物質（有機物）が多く、水質の汚濁が高いことを意味する。

ウ 騒音

藤枝バイパス、国道1号、国道473号、県道島田金谷線、主要地方道島田吉田線、市道中河町旗指線で交通騒音・交通量調査を実施した。（昼間：午前6時～午後10時、夜間：午後10時～翌日午前6時）

また、環境保全協定締結市内14工場について、定期的に工場騒音調査を実施した。いずれの工場においても協定値以下の測定値であった。

実施時期	実施場所	測定値(dB)		環境基準(dB)		許容限度(dB)	
		昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
9月	国道1号(野田1200-5)	67.8	64.5	70以下	65以下	75以下	70以下
	市道中河町旗指線(旗指513-3)	68.1	65.9	65以下	60以下		
11月	国道473号(金谷宮崎町376-5)	68.8	62.5	70以下	65以下		
	国道1号藤枝バイパス(野田192)	70.9	70.7				
2月	県道島田金谷線(中溝町1726-4)	68.8	65.5				
	主要地方道島田吉田線(阪本1329-26)	70.9	65.1				

エ 悪臭

環境保全協定を締結している市内の工場のうち、操業に伴い臭気の発生する、特種東海製紙(株)島田工場とネスレ日本(株)島田工場、また、産業廃棄物収集運搬・処分業者の有限会社オカムラについて臭気測定を行い、悪臭防止対策の指導に努めた。

[規制基準]

臭気指数規制（三点比較式臭気袋法） ※臭気指数=10×log（臭気濃度）

特種東海製紙(株)島田工場

測定場所		1	2	3	4	協定値
9月実施	臭気濃度	16	32	10未満	10未満	—
	臭気指数	12	15	10未満	10未満	15
2月実施	臭気濃度	10未満	10未満	10未満	10未満	—
	臭気指数	10未満	10未満	10未満	10未満	15

ネスレ日本(株)島田工場

測定場所		1	2	3	4	協定値
9月実施	臭気濃度	10未満	10未満	50	79	—
	臭気指数	10未満	10未満	17	19	15
2月実施	臭気濃度	10未満	10未満	10未満	10未満	—
	臭気指数	10未満	10未満	10未満	10未満	15

有限会社オカムラ

協定値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
臭気指数 15以下	14	17	13	18	15	<10	18	<10	14	14	13	15
臭気濃度 30以下	25	50	20	63	32	<10	63	<10	25	25	20	32

※臭気指数は悪臭防止法における規制値／臭気濃度は三者協定による協定値

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

オ ダイオキシン類

地下水の実態調査を実施し、環境基準以下であった。(単位：pg-TEQ/L)

区 分	年度	場 所	調査結果	環境基準
地下水	22	静岡県立島田工業高校	0.019	1.000以下
	21	静岡県立島田商業高校	0.023	
	20	島田市立北中学校	0.033	

<参考>

pg-TEQ/L=TEQは「毒性等量」を意味し、ダイオキシン類のなかで最も強い毒性を有する、2,3,7,8-四塩化ジベンゾーパラジオキシンの毒性にあわせて換算を行った濃度を表す。

また、pg(ピコグラム)は、1兆分の1グラムを表す。

※ポリ塩化ビニールなどの塩素原子を含むプラスチックを低い温度で燃焼させた際に発生するといわれ、発がん性や生殖異常を引き起こすなどの毒性が報告されている。

(2) 環境対策推進事業

ア 環境月間事業

市民の環境に対する意識を高めるため、環境フェアネットワーク島田の主催で「環境フェア」を開催した。

実 施 日	内 容	来場者数
平成22年6月5日(土)	会場：プラザおおり 展示等参加団体数：26団体 〔 事業所 13社 市民団体等 13団体 〕	約700人

イ 市民環境塾の開催

多くの市民が環境に関心を持つためのきっかけ作りとなる「基礎入門編」を、市民グループ「しまだ環境ひろば」に委託して実施した。

	開 催 日	受講者数	テーマ
第1回	平成22年7月3日	73人	間伐材を使って、マイ箸をつくろう
第2回	平成22年10月14日	39人	野鳥入門と巣箱づくり
第3回	平成22年11月12日	25人	星の観察とキャンドルナイト
第4回	平成22年11月16日	31人	料理をしながら環境も考えよう 「島田汁とずんだ餅と環境の話」
第5回	平成22年11月21日	22人	あなたが守りたい、しまだの里山はどこですか? 第3回「しまだの里山30選」をバスで視察してみませんか
第6回	平成22年11月28日	20人	菜の花を育てて、見て、使って、楽しんで <菜の花の苗の移植会>
第7回	平成22年12月12日	13人	生ごみ堆肥化実践講座
第8回	平成23年1月22日	16人	みその手作りに挑戦してみよう
第9回	平成23年1月30日	16人	森と道づくりに参加しよう
第10回	平成23年2月26日	13人	そば打ち体験会と環境のはなし

ウ チャレンジ!しまだ環境ファミリー事業の開催

家庭における普段の生活の中でのちょっとした工夫により、地球環境を守ることができるということを普及・啓発するために、公募による参加家庭において、節電、節水などの取組を行った。

参加者からは、「もう少しPRして、参加する人を増やしたほうが良い。」「環境に対して取り組めることについて再度考えてみたい。」との感想が挙げられた。参加者同士の交流会においては、参加者が各々の取組事例

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

を紹介し、活発な意見交換が行われた。

チャレンジ期間	参加家庭数	実 績
平成22年 7月1日 ～9月30日	16家庭	参加家庭全体の実績としては、前年度と比べて、二酸化炭素排出量が131.3kg増加した。(猛暑の影響があると思われ、県内全体でも同様に増加傾向であった。)

エ アース・キッズ事業の開催

子供たちがリーダーとなって、地球環境の状況を知り問題意識を持つことにより、家庭の中の環境リーダーとして家庭において地球温暖化防止に取り組んだ。

実施学校名	参加人数等	キックオフイベント	セレモニー開催日	実績(二酸化炭素排出削減量)
島田第一小学校	72人(5年生)	9月24日	11月29日	411.0kg
島田第二小学校	71人(5年生)	7月12日	9月16日	192.7kg
島田第四小学校	93人(5年生)	1月17日	2月28日	560.3kg
神座小学校	24人(5年生)	9月13日	11月1日	207.5kg
湯日小学校	15人(5,6年生)	11月25日	1月13日	30.4kg

(3) 太陽エネルギー利用促進事業

地球温暖化防止の啓発と推進のため、二酸化炭素を排出しないクリーンなエネルギーである太陽エネルギー利用機器の導入に対して補助金を交付した。

ア 島田市住宅用太陽熱利用温水器設置費補助金

太陽熱利用温水器の購入費及び設置工事に要する費用の20%以内で新設3万円、付替1万円を限度として補助金を交付した。

年 度	補助件数(件)	うち新設の件数(件)	補助金額(円)
22	55	16	870,000
21	40	14	680,000
20	86	23	1,950,000

(4) エコマイハウス支援事業【平成22年度新規事業】

ア エコマイハウス支援事業費補助金

太陽光発電システム及び併設する機器の導入に要する経費に対して補助金を交付した。

(太陽光発電システムは、太陽電池の最大出力1kwあたり3万円を乗じた額で12万円を上限とし、エコジョーズは1基2万円、エコキュートは1基4万円の補助金を交付した。)

年 度	補助件数合計(件)	うち太陽光発電+エコジョーズ(件)	うち太陽光発電+エコキュート(件)	補助金額(円)
22	17	1	16	2,560,000

3 環境計画推進事業

(1) 環境計画進行管理経費

環境基本計画の着実な推進を図るとともに、その進捗状況を把握するため、進行管理を実施している。

進行管理の方法は、計画に定められた各取組項目についての実施状況を、環境取組調査票の作成によって報告するものである。市民・市民グループ等の実施状況の把握及び調査票の作成については、22年度は「環境市民くらぶ」に委託して実施した。

作成した調査票を基に、市の環境管理委員会幹事会と、市民・市民グループ・事業者等で構成する市民部会との

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																								
	<p>間で、5つの部会に分かれて意見交換会を開催し相互に進捗状況の検証を行った。</p> <p>進行管理の結果については、環境管理委員会及び環境審議会での審議を経た後、島田市環境報告書に掲載し、市ホームページにおいても公表している。</p>																								
(2) 市役所環境管理推進経費																									
	<p>平成16年3月に策定した「島田市地球温暖化防止実行計画」の期間満了に伴い、平成23年度からの「島田市地球温暖化対策実行計画」(※)を策定し、すべての部署を実行組織として環境保全のための取組を推進している。</p>																								
	<p>さらに、環境省が策定した環境マネジメントシステム「エコアクション21」を、平成21年1月に島田庁舎について認証・登録を取得し、平成22年度の更新審査において、田代環境プラザ・旧清掃センターについても取得した。</p>																								
	<p>認証・登録期間は2年間であり1年後に中間審査、2年後に更新審査を受けることになっているため、23年度に中間審査、24年度に更新審査を受審するのに併せて、段階的に認証・登録範囲を拡大していき、24年度には、対象となる全ての施設について、認証・登録を取得する計画である。</p>																								
	<p>また、平成20年12月から、毎月第3金曜日を「中部五市統一ノーカーデー」と定め、通常より環境負荷の少ない交通手段による通勤をすることにより、温室効果ガスの削減に努めている。22年度の平均実施率は42.6%であり、二酸化炭素削減量は全体で5,713.62kgであった。</p>																								
※計画の概要																									
○計画の期間	平成23年度から平成27年度の5年間とする。																								
○計画対象分野	原則として市のすべての事務・事業とする。																								
○全体目標	温室効果ガス(注1)の排出量を、平成21年度を基準として目標年の平成27年度までに5%削減する。																								
	(注1)二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、フロン類など																								
平成22年度開催の委員会等																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="108 1077 459 1133">開 催 日</th> <th data-bbox="459 1077 871 1133">会議等名称</th> <th data-bbox="871 1077 1493 1133">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="108 1133 459 1245">平成22年10月26日～平成22年11月2日 (延べ5回)</td> <td data-bbox="459 1133 871 1245">環境管理委員会幹事会 (5部会幹事＝関係課所属長)</td> <td data-bbox="871 1133 1493 1245">環境基本計画後期(平成21～24年度)のうち平成21年度の取組状況を確認・評価した。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="108 1245 459 1357">平成22年11月12日～平成22年11月18日 (延べ5回)</td> <td data-bbox="459 1245 871 1357">環境基本計画の進行管理に係る意見交換会(市民部会) (5部会幹事会)</td> <td data-bbox="871 1245 1493 1357">環境基本計画の進行管理について、市民部会と庁内部会とで5つの部会ごとに意見交換会を行った。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="108 1357 459 1453">平成22年12月16日</td> <td data-bbox="459 1357 871 1453">エコオフィス部会 (関係課所属長)</td> <td data-bbox="871 1357 1493 1453">島田市地球温暖化対策実行計画(案)について協議した。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="108 1453 459 1599">平成22年5月27日</td> <td data-bbox="459 1453 871 1599">第1回環境管理委員会 (環境管理委員会委員＝部長職)</td> <td data-bbox="871 1453 1493 1599">協議事項 ①エコアクション21認証取得範囲拡大等について 報告事項 ①改正省エネ法への対応について</td> </tr> <tr> <td data-bbox="108 1599 459 1778">平成22年10月15日</td> <td data-bbox="459 1599 871 1778">第2回環境管理委員会</td> <td data-bbox="871 1599 1493 1778">報告事項 ①平成21年度温室効果ガス排出量の算定について ②前期内部環境監査実施報告について ③エコアクション21更新審査について ④エコアクション21環境活動レポートについて</td> </tr> <tr> <td data-bbox="108 1778 459 1874">平成22年12月15日</td> <td data-bbox="459 1778 871 1874">第3回環境管理委員会</td> <td data-bbox="871 1778 1493 1874">協議事項 ①島田市環境報告書(平成22年度版)(案)について</td> </tr> <tr> <td data-bbox="108 1874 459 1962">平成23年1月20日</td> <td data-bbox="459 1874 871 1962">第4回環境管理委員会</td> <td data-bbox="871 1874 1493 1962">協議事項 ①島田市地球温暖化対策実行計画(案)について</td> </tr> </tbody> </table>	開 催 日	会議等名称	内 容	平成22年10月26日～平成22年11月2日 (延べ5回)	環境管理委員会幹事会 (5部会幹事＝関係課所属長)	環境基本計画後期(平成21～24年度)のうち平成21年度の取組状況を確認・評価した。	平成22年11月12日～平成22年11月18日 (延べ5回)	環境基本計画の進行管理に係る意見交換会(市民部会) (5部会幹事会)	環境基本計画の進行管理について、市民部会と庁内部会とで5つの部会ごとに意見交換会を行った。	平成22年12月16日	エコオフィス部会 (関係課所属長)	島田市地球温暖化対策実行計画(案)について協議した。	平成22年5月27日	第1回環境管理委員会 (環境管理委員会委員＝部長職)	協議事項 ①エコアクション21認証取得範囲拡大等について 報告事項 ①改正省エネ法への対応について	平成22年10月15日	第2回環境管理委員会	報告事項 ①平成21年度温室効果ガス排出量の算定について ②前期内部環境監査実施報告について ③エコアクション21更新審査について ④エコアクション21環境活動レポートについて	平成22年12月15日	第3回環境管理委員会	協議事項 ①島田市環境報告書(平成22年度版)(案)について	平成23年1月20日	第4回環境管理委員会	協議事項 ①島田市地球温暖化対策実行計画(案)について	
開 催 日	会議等名称	内 容																							
平成22年10月26日～平成22年11月2日 (延べ5回)	環境管理委員会幹事会 (5部会幹事＝関係課所属長)	環境基本計画後期(平成21～24年度)のうち平成21年度の取組状況を確認・評価した。																							
平成22年11月12日～平成22年11月18日 (延べ5回)	環境基本計画の進行管理に係る意見交換会(市民部会) (5部会幹事会)	環境基本計画の進行管理について、市民部会と庁内部会とで5つの部会ごとに意見交換会を行った。																							
平成22年12月16日	エコオフィス部会 (関係課所属長)	島田市地球温暖化対策実行計画(案)について協議した。																							
平成22年5月27日	第1回環境管理委員会 (環境管理委員会委員＝部長職)	協議事項 ①エコアクション21認証取得範囲拡大等について 報告事項 ①改正省エネ法への対応について																							
平成22年10月15日	第2回環境管理委員会	報告事項 ①平成21年度温室効果ガス排出量の算定について ②前期内部環境監査実施報告について ③エコアクション21更新審査について ④エコアクション21環境活動レポートについて																							
平成22年12月15日	第3回環境管理委員会	協議事項 ①島田市環境報告書(平成22年度版)(案)について																							
平成23年1月20日	第4回環境管理委員会	協議事項 ①島田市地球温暖化対策実行計画(案)について																							

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
地球温暖化防止実行計画及びエコアクション21更新に係る取組経過		
開 催 日	会議等名称または取組み	内容
平成22年6月25日	実行組織担当者研修会	島田市地球温暖化防止実行計画及びエコアクション21に係る実行組織の取組・記録・報告について
平成22年8月27日	内部環境監査（前期）	測定結果の保管状況、取組の実施状況についてほか
平成22年10月12日	環境管理委員会幹事会及び環境管理推進員会議	①内部監査結果報告について ②独自取組の評価について ③更新審査について ④環境活動レポートについて
平成22年10月15日	書類審査	島田市環境活動レポートを審査機関に提出した。
平成22年10月18日 平成22年10月19日 平成22年10月25日 平成22年10月26日	環境施策講習会 （職員全員を対象）	島田市環境基本計画、島田市地球温暖化防止実行計画及びエコアクション21について
平成22年11月8日 平成22年11月9日	更新審査	①前回審査の改善事項の確認、環境経営システムの構築・運用状況、改善事項等についてのヒアリング ②各部署における、環境目標、取組状況等についてのヒアリング ③職員インタビューほか
平成22年12月7日 平成22年12月8日 平成22年12月10日 平成22年12月13日	環境施策講習会 （職員全員を対象）	島田市環境基本計画、島田市地球温暖化防止実行計画及びエコアクション21について
平成23年1月24日	認証・登録伝達式	エコアクション21地域事務局である、(社)静岡県環境資源協会事務局から、「認証・登録証」が伝達された。
平成23年2月3日	内部環境監査（後期）	測定結果の保管状況、取組の実施状況についてほか

4 環境保全資金貸付金利子補給金

島田市では、環境保全対策を実施するために県の環境保全資金貸付金利子補給金制度を利用した中小企業者に対して、貸付利率から県の利子補給利率を差し引いた利率分の利子について、年利2.7%を上限として利子補給金を交付している。

環境保全資金貸付金利子補給金の状況

年度	借入期間	利子補給 件数(件)	利子補給金額(円)
22	H22. 5. 31～H23. 3. 31	1	577, 500
21	H21. 4. 1～H22. 3. 31	0	0

5 苦情処理

市民から申立てのある公害苦情は多種多様であり、即時に解決することが困難な事例も多いため、状況に応じた調査・指導を行い、適切かつ迅速な処理に努めた。

苦情の内訳では、ダイオキシン問題への市民の関心の高まりにより、野焼きによるばい煙（大気）の苦情が最も多かった。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明							
(単位：件)									
年 度	大 気	水 質	土 壌 汚 染	騒 音	振 動	地 盤 沈 下	悪 臭	そ の 他	計
22	27	7	1	5	0	0	8	0	48
21	32	10	0	12	0	0	8	1	63

12目 市民相談費	決算額	16,732,135円
-----------	-----	-------------

1 市民相談事業

平日に実施した常設相談（一般相談・消費生活相談）と毎月第1水曜日から第4水曜日に実施した行政相談委員、人権擁護委員、弁護士、司法書士、税理士、宅建協会、土地家屋調査士による定例相談により行政相談、民事・家事相談、交通事故相談、消費生活相談等を行った。

主な相談は、一般相談では民事・家事のサラ金・金銭貸借、相続・贈与、離婚・離縁、家庭問題で、消費生活相談では店舗での商品購入及び契約に係るトラブル、携帯電話でのアクセストラブル、電話勧誘による商品販売方法である。

また、相談件数は、一般相談では全ての相談において件数が減少した。消費生活相談では電話勧誘による投資に関する相談が増加したが、架空請求の相談が減少したことにより、全体の相談件数は前年度より減少した。

平成22年度相談員別・項目別 相談受付件数

(単位：件)

相談員別	項目	行政相談	民 事 ・ 家 事 相 談								交通事故相談	消費生活相談	合計	
			相続・贈与	不動産関係	離婚・離縁	相隣関係	サラ金・金銭貸借	家庭問題	労働問題	人権問題				その他
常設	市民相談室	19	135	50	131	39	74	85	20	5	64	27	574	1,223
定例相談（水曜日）	弁護士	0	8	14	14	7	12	3	5	2	31	18	0	114
	司法書士	1	18	10	2	1	4	4	0	0	3	0	0	43
	税理士	0	6	7	0	0	0	0	0	0	5	0	0	18
	行政相談委員	4	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	7
	人権擁護委員	1	2	3	3	2	1	5	1	2	2	0	0	22
	宅建相談	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	土地家屋調査士相談	0	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	5
特設	弁護士（多重債務相談）	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	4
小 計		6	34	41	21	13	21	12	6	4	41	18	0	217
平成22年度合計		25	169	91	152	52	95	97	26	9	105	45	574	1,440
平成21年度合計		55	237	133	176	89	178	155	25	14	97	60	645	1,864

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
2 消費者保護事業	より賢い消費者として自立することを目指すとともに、悪質商法等の被害者にならないよう次の事業を行った。		
事 業 名	実施日、回数等	参加人員等	事業の内容
消費生活モニター活動	定例会議 3回 視察研修 1回	委嘱 14人	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の主要生活物資価格を28店舗で17品目の動向調査を行い、県へ報告した。 ・消費者行政施策や消費生活について、モニター通信により2件の情報、意見、要望が寄せられた。 ・学習会の開催や視察研修を行い、消費者としての知識を深めた。
生活用品活用バンク事業	開設日 毎週火、木曜日	利用者 延べ 781人	<p>家庭で不用になったもので、利用可能なものの提供者を紹介し、再利用を促進するとともに、資源節約意識の向上を図った。事業の運営は、島田市消費者グループへ委託した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・譲ってください 394件 ・譲ります 387件 ・成立 220件
消費者啓発街頭キャンペーン	4月19日 12月15日	島田市消費者グループ 金谷ライフクリエーターサークル ほか	5月の消費者月間と年末の消費者被害防止キャンペーン時に街頭で啓発チラシ等を配布し、悪徳商法への注意を呼びかけた。
消費者被害未然防止移動講座	随時 24回	延べ 727人	老人クラブ、民生・児童委員、消費者モニターを対象に、悪徳商法の手口やその被害に遭わないための心構えについて講座を開催した。
消費者団体の学習支援	年間	島田市消費者グループ 会員数20人	消費者グループが主体となって開催する視察研修、学習会、フリーマーケット、くらしのフェア等のイベントについて、事業の準備から実施までを協力して行い、賢い消費者の育成のための学習活動を支援した。
		金谷ライフクリエーターサークル 会員数39人	消費者街頭啓発キャンペーンや視察研修について、事業の準備から実施までを協力して行い、賢い消費者育成のための学習活動を支援した。
		川根消費生活桜美会 会員数39人	視察研修等について、事業の準備から実施までを協力して行い、賢い消費者育成のための学習活動を支援した。
くらしのフェア開催	10月16日(土) プラザおおるり	約486人	<p>「次世代へつなげる安心・安全なくらし」をテーマに、市民に対するくらしの情報提供と啓発を目的としてくらしのフェア実行委員会が実施した。</p> <p>18の消費者グループ・団体が参加しテーマに沿った展示・実演により、食・環境等を市民にアピールした。</p>

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

3 防犯対策事業

(1) 防犯まちづくり

市は、地域防犯活動を推進するための組織づくりを進め、初倉地区・六合地区・北部地区・川根地区・金谷地区において学区ごとの地区安全会議が組織化され、防犯パトロールや子ども見守り隊の活動など地域防犯活動を展開している。また、多くの自治会においても同様の活動を実施している。

このような活動の支援事業として、地域防犯パトロール活動事業補助金、防犯意識の高揚や犯罪被害に遭わないためのノウハウを学ぶ防犯講座等を実施した。

事 業 名	実施日、回数、参加人員等又は内容
防犯まちづくり講座	平成22年度 32回 1,106人 平成21年度 26回 1,017人
青色回転灯装着車両による防犯パトロール事業	原則毎月第3金曜日（随時） 主に児童の下校時におけるパトロールを実施
防犯まちづくり補助金	地域防犯パトロール活動事業補助金の継続事業として、平成22年度から「防犯まちづくり補助金交付要綱」を制定し地域の防犯団体等に補助金を交付した。 23団体 754,750円 (平成21年度 22団体 622,000円)
その他の事業	<ul style="list-style-type: none"> ・明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会の開催 ・防犯まちづくり暴力追放推進協議会の開催 ・自転車盗難防止（ツーロック）をはじめとした各種のキャンペーン活動 ・同報無線による「振り込め詐欺」被害防止広報 ・くらしのフェアにおいて防犯コーナーの設置

(2) 暴力追放

島田市においては暴力団の活動について特別な動きは報告されておらず、比較的平穏に推移している。

暴力団は民事係争への介入、ヤミ金、また、近年では、振り込め詐欺組織の多くに暴力団が関係することが分かっている。

市内への暴力団（組事務所、その他これに類する拠点施設）の進出阻止、暴力追放運動の推進をはかり、市民が明るく安心して暮らせるまちをつくるため、これまで以上に警察との連携を密にして情報の収集を行い、関係団体への情報提供・情報共有などに努める。

事 業 名	実施日、参加人員又は内容
島田市防犯まちづくり暴力追放推進協議会	11月8日（月） 33人 プラザおおるり 防犯まちづくり条例の策定等
明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会	11月13日（土） 約450人 夢づくり会館 飲酒・暴走運転根絶宣言、青少年メッセージ、講演会等
暴追センター評議員会	6月28日（月）・2月22日（火） 静岡市 事業報告、事業計画等
暴力追放・銃器根絶県民大会	11月9日（火） 浜松市 根絶宣言、講演会等

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
13目 諸 費	決算額	238,568,306円		
1 町内会組織支援費				
(1) 町内会組織助成金				
ア 防犯灯補助金				
年度	項 目	灯 数(基)	補助金額(円)	
22	設置費	124	1,959,300	
	維持費(電気料)	7,374	5,580,300	
	合 計		7,539,600	
21	設置費	121	1,820,500	
	維持費(電気料)	7,309	5,541,400	
	合 計		7,361,900	
イ 公会堂整備事業費補助金				
年度	項 目	件数(件)	補助金額(円)	備 考
22	新 築	0	0	
	修 繕	31	9,345,000	宮川町公会堂ほか
	備品購入	8	459,000	若松町公会堂ほか
	合 計	39	9,804,000	
21	新 築	0	0	
	修 繕	47	10,552,000	中河町会館ほか
	備品購入	12	590,000	岡田公会堂ほか
	合 計	59	11,142,000	
ウ ポスター等掲示場設置事業費補助金				
年度	件数(件)	補助金額(円)	備 考	
22	4	213,000	西向町内会ほか	
21	10	516,000	岸町自治会ほか	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
2項 徴税費	決算額 438,228,864円
1目 税務総務費	決算額 237,070,083円

1 市税の概要

当市の市税収入は143億9,678万円で、収納率は93.33%であった。個々の税については、次のとおりである。

- (1) 個人市民税は、世界的な経済不況等の影響により、県内でも景気が下向きの方向で進み雇用環境等が悪化したことから、給与、営業等全ての所得区分において減収となった。
- (2) 法人市民税は、経済不況等による影響で減収が続いていたが、電気・ガス・熱供給業、金融・保険業及び製造業において企業の業績が回復したことにより増収となった。
- (3) 固定資産税のうち、土地については、ここ十数年続いている地価の下落により評価額は下がっているものの、負担調整措置により税額の基礎となる課税標準額が上昇したため増収となった。家屋については新・増築家屋の評価増により増収となった。償却資産については、新規の設備投資が前年よりも減少したため減収となったが、固定資産税全体では増収となった。
- (4) 軽自動車税は、税額の低い原動機付自転車が大幅に減少したが、税額の高い軽自動車（自家用四輪乗用）、小型特殊自動車及び二輪の小型自動車が増加したことにより、増収となった。
- (5) 市たばこ税は、平成22年10月1日からの税率の改正に伴い、増税分が販売価格に転嫁されたことに伴い、消費本数が減少したが、増税分によって増収となった。
- (6) 都市計画税は、固定資産税の土地、家屋と同様の増収要因により増収となった。
- (7) 入湯税は、川根温泉の入湯者数は微増であったが、田代の郷温泉が大幅に減少したことにより、減収となった。

2 税目別収入状況（現年課税分+滞納繰越分）

税 目	区 分	予 算 額 A (千円)	調 定 額 B (千円)	収 入 額 C (千円)	収 入 歩 合 (%)	
					C/A	C/B
市 民 税		4,985,894	6,094,735	5,698,917	114.30	93.51
固 定 資 産 税		6,473,632	7,327,646	6,796,031	104.98	92.75
軽 自 動 車 税		214,658	228,967	216,646	100.93	94.62
市 た ば こ 税		403,310	469,593	469,593	116.43	100.00
特 別 土 地 保 有 税		3	0	0	0.00	0.00
都 市 計 画 税		1,117,441	1,230,166	1,140,692	102.08	92.73
入 湯 税		76,516	74,896	74,896	97.88	100.00
合 計		13,271,454	15,426,003	14,396,775	108.48	93.33

※金額は千円未満を四捨五入、比率は小数点以下第3位を四捨五入

3 市民1人及び1世帯当たり税収入額（現年課税分）

区分 年度	人 口 (人)	世帯数 (戸)	1人当たり (円)			1世帯当たり (円)		
			市民税	固定資産税	その他の税	市民税	固定資産税	その他の税
22	102,843	35,575	54,618	65,451	18,360	157,893	189,210	53,078

※人口及び世帯数は、平成23年3月31日現在(人口、世帯数には、外国人を含む。)

※1人及び1世帯当たりの額は、税収入額により算出

※その他の税：軽自動車税、市たばこ税、特別土地保有税、都市計画税、入湯税

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
2目 賦課徴収費	決算額 201,158,781円

1 課税事務費

(1) 市民税課税事務費

ア 市民税納税義務者数

区分 年度	個人市民税 (人)			法人市民税 (社)		
	均等割のみ	均等割+所得割	計	均等割のみ	均等割+法人税割	計
22	5,052	47,656	52,708	1,425	680	2,105
21	4,477	49,001	53,478	1,406	701	2,107

イ 個人市民税納税義務者1人当たり税負担額 (現年課税分)

区分 年度	個 人 市 民 税		
	納税義務者数(人)	調 定 額(円)	1人当たり税負担額(円)
22	52,708	4,867,070,310	92,340
21	53,478	5,419,083,100	101,333

ウ 法人市民税資本金等の金額段階別調定額 (現年課税分)

年度	区 分 資本金等	法人数 (社)	税 額 (円)		
			法人税割	均 等 割	計
22	1億円超の法人	197	297,168,000	113,068,500	410,236,500
	1億円以下の法人	1,908	315,294,800	126,222,400	441,517,200
	計	2,105	612,462,800	239,290,900	851,753,700
21	1億円超の法人	199	210,678,200	99,031,900	309,710,100
	1億円以下の法人	1,908	280,867,800	126,157,200	407,025,000
	計	2,107	491,546,000	225,189,100	716,735,100

(2) 資産税課税事務費

ア 固定資産税納税義務者数 (区分ごと)

(単位：人)

区分 年度	土 地			家 屋			償 却 資 産		
	22	29,588			30,763			1,282	
21	29,443			30,602			1,276		

※法定免税点以上のもの

イ 固定資産税納税義務者1人当たり税負担額 (現年課税分)

区分 年度	固 定 資 産 税		
	納税義務者数(人)	調 定 額(円)	1人当たり税負担額(円)
22	41,878	6,825,748,672	162,991
21	41,755	6,809,926,000	163,092

※国有資産等所在市町村交付金及び納付金を除く。

ウ 新築住宅等の軽減状況

区分 年度	個 数 (個)			床 面 積 (㎡)			軽 減 税 額 (円)		
	22	1,971			185,389			79,765,000	
21	2,182			200,202			83,807,000		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

エ 都市計画税納税義務者1人当たり税負担額（現年課税分）

区分 年度	都 市 計 画 税		
	納税義務者数(人)	調 定 額(円)	1人当たり税負担額(円)
22	34,871	1,147,109,318	32,896
21	34,696	1,140,578,000	32,873

オ 国有資産等所在市町村交付金及び納付金状況

区分 年度	国有資産		県有資産		計	
	件数	交付金額(円)	件数	交付金額(円)	件数	交付金額(円)
22	4	4,083,100	2	4,507,400	6	8,590,500
21	4	4,062,100	2	4,485,400	6	8,547,500

カ 特別土地保有税賦課状況

平成15年度の税制改正に伴い、平成15年4月1日から新規課税停止となった。

キ 固定資産土地評価業務

平成24年基準年度評価替えに向けて、土地評価の適正かつ均衡な課税を推進するために、標準宅地の設定及び見直しをはじめ、現状の評価基礎データに対する地価形成要因の調査及び川根町家山地区の一部における画地条件調査を実施した。

業務名称	契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先
固定資産土地評価業務	22. 6. 15～ 23. 3. 31	標準宅地の設定及び見直し等	18,375,000	(株)パスコ静岡支店

ク 標準宅地の不動産鑑定評価業務

平成24年基準年度評価替えに伴い標準宅地の鑑定評価を実施した。

鑑定評価の内容は、市内499地点（島田地区320地点、金谷地区147地点、川根地区32地点）を実施し、全地点で下落となった。

基準年度の鑑定評価は、時点修正の鑑定評価とは異なり、選定調書（鑑定評価する標準宅地の状況、鑑定評価内容の詳細を記載した調書）の作成が必要となるため、時点修正の契約と比較して、期間が長く、委託料も大幅に増額となる。

業務名称	契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先
標準宅地の不動産鑑定評価業務	22. 11. 2～ 23. 3. 31	標準宅地499地点の鑑定評価	29,733,900	静岡県不動産鑑定協同組合

ケ 標準宅地の不動産鑑定評価時点修正業務

平成23年度標準宅地の時点修正のための鑑定評価を実施した。

鑑定評価の内容は、市内495地点（島田地区320地点、金谷地区147地点、川根地区28地点）を実施し、全地点で下落となった。

業務名称	契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先
標準宅地の不動産鑑定評価時点修正業務	22. 6. 23～ 22. 9. 30	標準宅地495地点の鑑定評価	6,237,000	静岡県不動産鑑定協同組合

コ 地番図修正業務委託

土地改良及び地籍調査が終了した地区の地番図を修正し、固定資産情報管理システムに、地番図デジタルデータを追加作成した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

業務名称	契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先
地番図修正業務委託	23. 3. 7～ 23. 3. 25	地番図形データ構造化 編集及び地番図出力等	1,417,500	(株)パスコ静岡支店

サ 固定資産情報管理システム保守業務委託

固定資産税課税客体（土地・家屋）の正確な把握と評価の適正化・均衡化を図る目的で活用する固定資産情報管理システム（地理情報システム）の保守に係る業務。

当該システムの地図データ（地番図・家屋現況図）と属性データ（課税台帳に記載された事項）を電算上でリンクすることにより正確かつ効率的な事務処理が実施できた。

業務名称	契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先
固定資産情報管理システム保守業務委託	22. 4. 1～ 23. 3. 31	固定資産情報管理システムの保守	3,360,000	(株)パスコ静岡支店

シ 公図検索データ修正業務委託

税務課で所管している公図について、公図検索発行システムを用いて、島田庁舎（税務課）川根支所（川根地域総合課）の2箇所で行っている。

平成22年中に土地の分合筆、地積調査、町名変更（金谷第二地区）等で異動があった公図データについて修正を行った。

業務名称	契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先
公図検索データ修正業務委託	23. 2. 2～ 23. 3. 25	公図データの修正	1,470,000	(株)工業複写センター

ス 固定資産税・都市計画税納税通知書兼領収証書封入作業業務委託

平成22年度の固定資産税・都市計画税納税通知書兼領収証書の用紙の作成、ブックニング及び封入封緘を一括して実施した。

一括して実施したことにより、事務処理の時間が大幅に短縮され、基幹システムの移行に伴う課税内容等の確認作業に係る期間を設けることが可能となった。

業務名称	契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先
固定資産税・都市計画税納税通知書兼領収証書封入作業業務委託	22. 4. 6～ 22. 4. 30	納税通知書等の作成 ブックニング及び封入封緘	1,811,250	(株)SBS情報システム

セ 名寄帳マイクロフィルム作成業務委託

土地・家屋名寄帳の保管管理等の改善と利用の高度化を目的として平成18年度から実施している業務で、平成22年度においては、旧川根町で使用していた平成6年度から平成13年度までの名寄帳のマイクロフィルムを作成し、法的証拠能力を確保して原本同様に扱うことを可能にした。

業務名称	契約期間	内 容	決算額(円)	委 託 先
名寄帳マイクロフィルム作成業務委託	22. 11. 25～ 23. 3. 18	名寄帳のマイクロフィルムの作成及び検索リストの作成	2,449,000	(株)工業複写センター

(3) 諸税課税事務費

ア 軽自動車課税台数

(単位：台)

区分 年度	原動機付自転車	軽自動車	小型特殊自動車	二輪の小型自動車	計
22	8,673	32,909	1,105	1,732	44,419
21	8,922	32,810	1,098	1,702	44,532

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 市たばこ税賦課状況

区分 年度	課 税 標 準			納税義務者(社)
	旧3級品(本)	旧3級品以外(本)	計(本)	
22	2, 225, 620	124, 401, 093	126, 626, 713	5
21	1, 603, 320	134, 528, 070	136, 131, 390	4

ウ 入湯税の入湯者数

(単位：人)

区分 年度	特別徴収義務者数	入湯者数	特別徴収義務者名
22	2	499, 308	田代の郷温泉・川根温泉
21	2	511, 983	田代の郷温泉・川根温泉

エ 証明発行件数

(単位：件)

種 別	区 分		金谷南支所 市民係		金谷北支所 市民係		川根支所 市民係	
	市役所 税務課		8:30~ 17:15	17:15~ 19:00	8:30~ 17:15	時間外 なし	8:30~ 17:15	17:15~ 18:00
固定資産価格通知	2, 765		72		437		121	
固定資産評価証明	958		135		38		48	
固定資産公課証明	236		3		1		4	
所有証明	101		0		0		0	
課税台帳記載事項証明 (固定)	8		19		3		11	
資産証明	1		0		0		0	
所得・課税証明	6, 636	140	605	40	432		286	3
非課税証明	252	1	23	0	3		8	0
所得証明(世帯)	240	1	10	0	4		46	0
所得証明(奨学金)	101	2	16	0	6		13	0
所得証明(児童手当)	63	1	1	0	0		1	0
所得証明(児童扶養手当)	5	1	0	0	0		0	0
課税台帳記載事項証明 (世帯)	176	42	3	0	0		0	0
納税 証明	軽自動車税	2, 784	40	352	6	476	337	0
	市県民税等	842	13	59	7	25	41	0
完納証明	96	34	10	0	1		2	0
課税証明(固定)	1	0	0	0	3		2	0
営業証明	74		6		1		3	
専用住宅証明	409		2		28		2	
家屋所在証明	24		0		0		0	
狩猟者関係	3		0		0		5	
軽油引取税	11		0		0		0	
酒類販売許可	2		0		0		0	
閱 覧	2, 012		0		0		46	
交 付	1, 723		0		0		161	
合 計	19, 523	275	1, 316	53	1, 458		1, 137	3

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

2 徴収事務費

(1) 市税の滞納額

年度	区分	個人市民税		固定資産税・都市計画税		その他の税		計	
		件数	税額(円)	件数	税額(円)	件数	税額(円)	件数	税額(円)
過年度分	16以前	1,021	26,732,310	730	214,297,255	250	1,206,166	2,001	242,235,731
	17	345	20,962,128	340	34,132,350	99	569,329	784	55,663,807
	18	1,374	18,157,524	641	32,859,048	269	1,656,700	2,284	52,673,272
	19	1,729	50,395,510	910	51,143,329	325	2,624,680	2,964	104,163,519
	20	2,513	70,879,701	1,391	69,796,447	416	2,313,766	4,320	142,989,914
	21	3,654	86,975,216	2,183	84,800,417	605	4,292,400	6,442	176,068,033
	22(現年度分)	7,318	98,783,994	2,576	120,279,317	935	6,679,920	10,829	225,743,231
	計	17,954	372,886,383	8,771	607,308,163	2,899	19,342,961	29,624	999,537,507

※その他の税は、法人市民税、軽自動車税

※21年度以前の滞納は、承継されたものである。

※現年度分の滞納は、平成23年5月末現在のものである。

(2) 不納欠損処分税目別内訳

年度	区分	個人市民税		法人市民税		固定資産税・都市計画税		軽自動車税	
		件数	税額(円)	件数	金額	件数	税額(円)	件数	税額(円)
過年度分	16以前	284	4,730,630	0	0	213	9,585,456	44	150,540
	17	584	4,835,178	0	0	178	3,363,574	103	414,500
	18	43	615,787	1	119,100	0	0	7	24,400
	19	100	1,569,457	0	0	8	253,000	12	38,400
	20	89	1,693,242	0	0	4	34,600	5	26,600
	21	70	1,020,342	2	56,100	8	301,127	4	19,400
	22(現年度分)	60	582,305	0	0	4	243,200	4	13,200
	計	1,230	15,046,941	3	175,200	415	13,780,957	179	687,040

※不納欠損額合計29,690,138円

(3) 不納欠損処分に係る法令該当条項

条 項	区 分	個人市民税	法人市民税	固定資産税 都市計画税	軽自動車税
地 方 税 法 第15条の7第4項	件 数	46	0	26	17
	金額(円)	1,434,419	0	934,500	53,600
地 方 税 法 第15条の7第5項	件 数	355	3	24	21
	金額(円)	5,735,782	175,200	831,927	91,800
地 方 税 法 第18条第1項	件 数	829	0	365	141
	金額(円)	7,876,740	0	12,014,530	541,640

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(4) 滞納処分執行状況 (単位：件)

年度	区 分	不 動 産	債 権	動 産 等	計
		22	差 押	35	53
	解除等	15	37	2	54
21	差 押	46	88	0	134
	解除等	20	53	2	75

(5) 市税の減免に関する状況 (単位：円)

年度	区分	個人市民税		法人市民税		固定資産税 都市計画税		軽自動車税		計	
		件数	減免額	件数	減免額	件数	減免額	件数	減免額	件数	減免額
22		4	31,300	8	400,000	16	1,176,200	247	1,574,200	275	3,181,700
21		5	225,100	8	400,000	11	1,262,400	228	1,450,000	252	3,337,500

(6) 口座振替利用の状況 (単位：千円)

年度	税 目	振 替 請 求		振 替 実 績		振替率 (%)	利用率 (%)
		件 数	税 額	件 数	税 額		
22	市 県 民 税 (普通徴収)	41,460	1,309,677	38,680	1,217,260	93.3	51.8
	固定資産税・都市計画税	116,170	4,527,320	111,067	4,352,741	95.6	67.7
	軽自動車税	15,269	71,317	14,582	67,777	95.5	34.0
	計	172,899	5,908,314	164,329	5,637,778	—	—
21	市 県 民 税 (普通徴収)	50,166	1,658,531	46,772	1,535,980	93.2	52.3
	固定資産税・都市計画税	114,978	4,404,806	110,633	4,280,086	96.2	67.6
	軽自動車税	15,083	69,851	14,427	66,511	95.7	33.2
	計	180,227	6,133,188	171,832	5,882,577	—	—

※再振替分を含む。

※振替率は、振替実績件数を振替請求件数で除したものである。

※利用率は、振替請求件数を調定件数で除したものである。

3 緊急雇用創出事業

(1) 冷蔵倉庫調査補助事業【平成22年度新規事業】

内 容：冷蔵倉庫調査(対象約2,600件)の事務補助

(地方税法の改正により、平成24年度から一般倉庫と冷蔵倉庫を分けて経年減点補正基準表を適用することになったための調査)

雇用期間：平成23年1月1日から平成23年3月31日

雇用人数：1人

3項 戸籍住民基本台帳費 決算額 156,103,832円

1目 戸籍住民基本台帳費 決算額 156,103,832円

1 戸籍住民基本台帳費

(1) 戸籍

ア 戸籍数及び戸籍人口(平成23年3月31日現在)

戸籍数(戸籍)	戸籍人口(人)
44,814	114,629

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

イ 戸籍全部事項・個人事項証明等交付状況

区 分	取扱窓口	有料分 (件)	無料分 (件)	手 数 料 (円)
戸 籍	本 庁	14,702	1,122	6,615,900
	金谷南支所	1,995	0	897,750
	金谷北支所	874	17	393,300
	川根支所	808	0	363,600
	初倉行政サービスセンター	685	0	308,250
	六合行政サービスセンター	333	0	149,850
除籍・ 改製原戸籍	本 庁	8,831	2,050	6,623,250
	金谷南支所	886	0	664,500
	金谷北支所	459	4	344,250
	川根支所	630	1	472,500
証明等	本 庁	219	0	79,800
	金谷南支所	12	0	4,200
	金谷北支所	2	0	700
	川根支所	11	0	3,850
計		30,447	3,194	16,921,700

ウ 戸籍の届出状況 (送付を含む)

(単位：件)

区 分	取扱窓口	出生	死亡 失踪	婚姻	離婚	入籍	転籍	養子 縁組	養子 離縁	その他	計
本籍人 届 出	本 庁	814	917	1,108	223	185	445	93	25	229	4,039
	金谷南支所	60	155	31	11	10	21	5	2	15	310
	金谷北支所	32	48	10	3	1	14	2	0	0	110
	川根支所	23	83	8	2	2	4	3	0	1	126
非本籍 人届出	本 庁	241	59	44	8	2	0	7	0	12	373
	金谷南支所	10	6	0	0	0	0	0	0	0	16
	金谷北支所	8	4	0	0	0	0	0	0	0	12
	川根支所	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
計		1,190	1,273	1,201	247	200	484	110	27	257	4,989

エ 民事・刑事関係取扱状況

(単位：件)

身分調書関係 (叙勲及び表彰)	61
身分調査関係	1,487

オ 相続税法第58条通知書取扱状況

(単位：件)

年間取扱件数	1,096
--------	-------

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
(2) 住民基本台帳						
ア 住民基本台帳人口・世帯数（各年度3月31日現在）（外国人を除く）						
年度	区 分	人 口 (人)	男 (人)	女 (人)	世帯数 (世帯)	
22 年 度	島田地区	75,896	37,164	38,732	26,759	
	金谷地区	20,147	9,911	10,236	6,434	
	川根地区	5,713	2,825	2,888	1,810	
	計	101,756	49,900	51,856	35,003	
21 年 度	島田地区	76,117	37,271	38,846	26,500	
	金谷地区	20,248	9,970	10,278	6,392	
	川根地区	5,814	2,879	2,935	1,808	
	計	102,179	50,120	52,059	34,700	
イ 住民基本台帳届出等の状況 (単位：件)						
年度	取扱窓口	転 入	転 居	転 出	世帯変更	計
22 年 度	本 庁	1436	1260	1587	477	4760
	金谷南支所	123	118	168	86	495
	金谷北支所	70	73	69	49	261
	川根支所	40	34	58	41	173
	計	1669	1485	1882	653	5689
21 年 度	本 庁	1,472	1,223	1,517	252	4,464
	金谷南支所	60	48	71	65	244
	金谷北支所	164	128	176	68	536
	川根支所	39	23	42	36	140
	計	1,735	1,422	1,806	421	5,384
ウ 住民票謄・抄本等交付状況						
区 分	取扱窓口	有料分 (件)	無料分 (件)	手 数 料 (円)		
住 民 票	本 庁	28,174	1,696	8,452,200		
	金谷南支所	3,855	0	1,156,500		
	金谷北支所	2,166	1	649,800		
	川根支所	1,614	1	484,200		
	初倉行政サービスセンター	2,160	0	648,000		
	六合行政サービスセンター	1,506	1	451,800		
住 民 票 (広域交付)	本 庁	33	3	9,900		
	金谷南支所	3	0	900		
	金谷北支所	—	—	—		
	川根支所	3	0	900		
戸 籍 附 票	本 庁	1,531	1,331	459,300		
	金谷南支所	84	0	25,200		
	金谷北支所	53	0	15,900		
	川根支所	92	0	27,600		

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
記載事項証明書	本 庁	714	6	214,200
	金谷南支所	126	0	37,800
	金谷北支所	51	0	15,300
	川根支所	27	0	8,100
	初倉行政サービスセンター	16	0	4,800
	六合行政サービスセンター	16	0	4,800
閲 覧 (電算リスト)	本 庁	500	599	150,000
住 基 カ ー ド	本 庁	334	2	167,000
	金谷南支所	22	0	11,000
	金谷北支所	—	—	—
	川根支所	15	0	7,500
計		43,095	3,640	13,002,700

(3) 外国人登録

ア 外国人登録人員数 (各年度3月31日現在)

(単位：人)

年度	区 分	ブラジル	フィリピン	中国	インドネシア	韓国又は朝鮮	ペルー	アルゼンチン	その他	計
22年度	島田地区	294	236	164	22	41	51	33	133	974
	金谷地区	7	23	70	6	3	3	7	5	124
	川根地区	3	7	2	1	0	0	0	3	16
	計	304	266	236	29	44	54	40	141	1,114
21年度	島田地区	339	217	190	25	38	51	41	141	1,042
	金谷地区	5	25	70	5	7	3	7	7	129
	川根地区	3	7	1	1	1	0	0	4	17
	計	347	249	261	31	46	54	48	152	1,188

イ 事務取扱件数

(単位：件)

区 分	登録証明書交付		交付予定期間指定	変更登録	原票閉鎖	署名	家族事項登録	原票記載事項証明書	その他	計
	新規	確認他								
本 庁	67	132	182	1,168	98	169	35	819	155	2,825
金谷南支所	10	10	20	137	20	20	8	60	9	294
金谷北支所	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
川根支所	1	3	3	4	2	2	1	10	0	26
計	78	145	205	1,309	120	191	44	889	164	3,145

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(4) 人口動態

人口動態取扱状況

(単位：件)

年度	区 分	出生	死亡	死産	婚姻	離婚	計
22 年 度	本 庁	737	791	16	420	123	2,087
	金谷南支所	70	161	0	31	11	273
	金谷北支所	40	52	0	10	3	105
	川根支所	25	84	0	8	2	119
	計	872	1,088	16	469	139	2,584
21 年 度	本 庁	708	798	16	430	149	2,101
	金谷南支所	24	129	0	28	6	187
	金谷北支所	84	84	2	17	5	192
	川根支所	19	86	0	12	2	119
	計	835	1,097	18	487	162	2,599

(5) 印鑑登録

ア 印鑑登録者数 65,283 人

イ 印鑑登録及び証明書交付状況

区 分	取扱窓口	有料分 (件)	無料分 (件)	手 数 料 (円)
登 録	本 庁	2,327	0	698,100
	金谷南支所	288	0	86,400
	金谷北支所	159	0	47,700
	川根支所	123	0	36,900
証 明 書	本 庁	23,149	62	6,944,700
	金谷南支所	4,205	32	1,261,500
	金谷北支所	2,264	22	679,200
	川根支所	1,858	3	557,400
	初倉行政サービスセンター	3,113	12	933,900
	六合行政サービスセンター	1,478	1	443,400
計		38,964	132	11,689,200

(6) その他の証明等

ア 諸証明等 (外国人登録・身分証明・不在籍・不在住証明等) 交付状況

区 分	取扱窓口	有料分 (件)	無料分 (件)	手 数 料 (円)
証 明 書	本 庁	1,958	35	588,700
	金谷南支所	195	0	58,500
	金谷北支所	73	0	21,950
	川根支所	77	0	23,100
臨 時 運 行 許 可	本 庁	516	0	387,000
	金谷南支所	158	0	118,500
	金谷北支所	—	—	—
	川根支所	38	0	28,500
計		3,015	35	1,226,250

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明							
-------	---------------	--	--	--	--	--	--	--

イ 窓口土曜日開庁、平日時間延長諸証明交付状況（再掲） (単位：件)

年度	区 分	住民票	戸籍	印鑑登録	印鑑証明	記載事項証明	その他証明	臨時運行許可
22年度	本 庁	2,367	1,015	396	2,370	29	533	28
	金谷南支所	364	183	66	409	3	16	2
	川根支所	46	31	3	50	1	2	0
	計	2,777	1,229	465	2,829	33	551	30
21年度	本 庁	2,188	867	370	2,183	25	678	28
	金谷支所	296	149	55	281	1	7	4
	川根支所	45	21	5	45	0	0	1
	計	2,529	1,037	430	2,509	26	685	33

※ 窓口土曜日開庁、平日時間延長

- ・土曜日開庁 午前8時30分から正午まで（本庁及び、金谷南支所）
- ・時間延長（月～金） 午後5時15分から午後7時まで（本庁及び、金谷南支所）
午後5時15分から午後6時まで（川根支所）

(7) 住民基本台帳ネットワークシステム運用事業

平成15年8月に第二次稼動した住民基本台帳ネットワークシステムの適正な運用を図るため必要な業務を委託するとともに、住民基本台帳カードの発行及び公的個人認証業務を行っている。

(単位：円)

事 業 名	事 業 概 要	事 業 費	備 考
住民基本台帳ネットワークシステム運用事業	住民基本台帳ネットワークシステム運用支援サービス・公的個人認証サポート保守業務委託 【履行期間】 平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	【本庁、金谷南支所及び川根支所】 1,512,000 (財源内訳) 一般財源 1,512,000	㈱SBS情報システム 契約額 1,512,000
	住民基本台帳ネットワークシステム機器賃借 【履行期間】 平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	【本庁、金谷南支所及び川根支所】 4,136,100 (財源内訳) 一般財源 4,136,100	日本電子計算機㈱ 契約額 4,136,100
	住民基本台帳ファイアウォールサポートサービス業務委託 【履行期間】 平成22年12月1日～ 平成23年3月31日	【本庁】 67,200 (財源内訳) 一般財源 67,200	日本電気㈱静岡支社 契約額 67,200

(8) 戸籍総合情報システム運用事業

平成15年10月からの、戸籍総合情報システムの稼動により、戸籍記載の処理及び証明発行事務が迅速になり、事務の効率化、市民サービスの向上につながっている。また、順次システムの更新を行い、安全性や迅速性等の確保を図っている。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(単位：円)			
事 業 名	事 業 概 要	事 業 費	備 考
戸籍総合情報システム運用事業	戸籍総合情報システム保守点検業務委託 【履行期間】 平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	【本庁・初倉行政サービスセンター】 2,520,000 (財源内訳) 一般財源 2,520,000	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額 12,600,000 (平成20～25年度債務負担)
	戸籍総合情報システム保守点検業務委託 【履行期間】 平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	【六合行政サービスセンター】 163,800 (財源内訳) 一般財源 163,800	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額 819,000 (平成20～25年度債務負担)
	戸籍総合情報システム保守点検業務委託 【履行期間】 平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	【支所】 3,150,000 (財源内訳) 一般財源 3,150,000	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額 15,750,000 (平成21～26年度債務負担)
	戸籍総合情報システム機器賃借 【履行期間】 平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	【本庁・初倉行政サービスセンター】 5,257,980 (財源内訳) 一般財源 5,257,980	東京センチュリーリース(株) 契約額 26,289,900 (平成20～25年度債務負担)
	戸籍総合情報システム機器賃借 【履行期間】 平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	【六合行政サービスセンター】 253,260 (財源内訳) 一般財源 253,260	東京センチュリーリース(株) 契約額 1,266,300 (平成20～25年度債務負担)
	戸籍総合情報システム機器賃借 【履行期間】 平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	【支所】 573,048 (財源内訳) 一般財源 573,048	東京センチュリーリース(株) 契約額 2,865,240 (平成21～26年度債務負担)
	戸籍総合情報システムソフト使用 【履行期間】 平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	【本庁・初倉行政サービスセンター】 2,772,000 (財源内訳) 一般財源 2,772,000	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額 13,860,000 (平成20～25年度債務負担)
	戸籍総合情報システムソフト使用 【履行期間】 平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	【六合行政サービスセンター】 252,000 (財源内訳) 一般財源 252,000	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額 1,260,000 (平成20～25年度債務負担)
	戸籍総合情報システムソフト使用 【履行期間】 平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	【支所】 3,150,000 (財源内訳) 一般財源 3,150,000	富士ゼロックスシステムサービス(株) 契約額 15,750,000 (平成21～26年度債務負担)

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
2 パスポート取得奨励事業						
(1) 旅券取扱件数						(単位：件)
年度	区 分	新規申請		訂正	増補	紛失
		5年	10年			
22 年 度	本庁	1,605	1,941	67	7	8
	金谷南支所	229	367	6	0	5
	計	1,834	2,308	73	7	13
21 年 度	本庁	1,369	1,900	63	2	22
	金谷南支所	198	314	4	0	1
	計	1,567	2,214	67	2	23
(2) パスポート取得奨励金取扱件数						(単位：件)
年度	区 分	交 付				
22 年 度	本庁	3,634				
	金谷南支所	623				
	計	4,257				
21 年 度	本庁	2,840				
	金谷南支所	460				
	計	3,300				
4項 選挙費		決算額	45,850,830円			
1目 選挙管理委員会費		決算額	18,251,529円			
1 定時登録者の状況						(単位：人)
登 録 日	男	女	計			
平成22年6月2日	40,639	42,956	83,595			
平成22年9月2日	40,577	42,943	83,520			
平成22年12月2日	40,545	42,925	83,470			
平成23年3月2日	40,513	42,919	83,432			
2目 選挙啓発費		決算額	397,968円			
1 島田市明るい選挙推進協議会の常時啓発						
(1) 成人式における新成人への啓発用品（名入れシャープペン）の配布、メッセージの掲示						
年度	対象者（人）	出席者（人）	出席率（%）			
22	1,153	912	79.1			
21	1,248	950	76.1			
(2) 二十歳の誕生日を迎える人へのバースデーカードの発送						
年度	年間発送合計(人)	男（人）	女（人）			
22	990	475	515			
21	1,048	507	541			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
(3) 市内小中学校にポスターコンクールへの参加呼びかけ（応募者全員に記念品配布）					
年度	応募数（人）	学校計（校）	小学校（校）	中学校（校）	高校（校）
22	60	8	5	2	1
21	38	6	4	1	1
3目 参議院議員選挙費	決算額 23,421,060円				
1 選挙執行状況	<p>選挙名：第22回参議院議員通常選挙 選挙執行日：平成22年7月11日 選挙区：島田市全域 定数：静岡県選出議員選挙 2人 当日有権者：83,408人（男40,548人 女42,860人） 投票率：静岡県選出議員選挙 62.39%（男62.73% 女62.08%） 比例代表選出議員選挙 62.39%（男62.72% 女62.08%）</p>				
2 事務について	<p>静岡県選出議員選挙には定数2人に対し6人が立候補する選挙戦であったが、投票から開票に至るまで大きな混乱はなかった。</p> <p>また、投票区の再編に伴う投票所の変更が行われて最初の選挙であったが、事前の周知や投票日当日の啓発により選挙当日の市民からの苦情等はなかった。</p> <p>さらに、投票事務に高校生24名を採用して、受付・名簿対照等の事務を行わせ、若年層への選挙啓発及び選挙執行経費の削減に努めた。</p>				
4目 県議会議員選挙費	決算額 3,780,273円				
1 選挙執行状況	<p>選挙名：静岡県議会議員選挙 選挙執行日：平成23年4月10日 選挙区：島田市・榛原郡北部 定数：2人 立候補者数：3人</p>				
2 事務について	<p>島田市・榛原郡北部を選挙区として行われる選挙で、4月1日告示日に向けて、投票所入場券の印刷、発送や期日前投票の準備など島田市としての選挙執行事務のほか、選挙長事務として、立候補受付や選挙会、当選証書付与式等の事務について準備を進めた。</p>				
5項 統計調査費	決算額 32,827,143円				
1目 統計調査費	決算額 32,827,143円				
1 指定統計調査費	<p>国勢調査、工業統計調査の2調査が行われた。</p> <p>国勢調査は5年に一度の調査である。社会情勢が考慮され調査票の封入提出及び郵送提出が新たに導入された。郵送提出の導入により事務量が増大したため、前回より臨時職員を多く雇用した。人口・世帯数は速報値においてそれぞれ100,250人・33,266世帯であった。</p> <p>工業統計調査は全数調査の年ではなく、前年と同様に4人以上の事業所のみが調査対象であった。経済不況の影響が懸念されたが、実際の調査における影響は一部にとどまり、概ね例年並みの回収率となった。</p>				

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
平成22年度実施調査					(単位：人)
調査の名称	調査期日	調査員	指導員	調査対象	
平成22年 国勢調査	平成22年10月1日	424	59	日本国内に常住するすべての人・世帯	
平成22年 工業統計調査	平成22年12月31日	26	2	製造業に属する事業所(22年度の調査票配布は4人以上の事業所のみ)	
6項 監査委員費		決算額	39,799,738円		
1目 監査委員費		決算額	39,799,738円		

1 監査事務費

定期監査については、各課等に資料の提出を求め、財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について実施した。

例月現金出納検査は、市長所管及び会計管理者の権限に属する現金の出納及びその保管状況について、適正な処理がなされているかを検査するとともに市税及び国民健康保険税の収入状況についても検査した。

決算審査については、市長から審査に付された決算書及び附属書類により、計数の確認、予算の執行又は事業の経営が適正かつ効率的に行われているかを主眼として実施し、併せて基金の運用状況の審査を実施し、審査意見を市長へ提出した。

財政の健全性に関する比率の審査については、地方公共団体の財政の健全化に関する法律で定められた健全化判断比率及び資金不足比率が正確に算定されているか、及び比率の算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかどうかの主眼を置き審査を行った。

各監査、検査については、法に基づいて報告及び公表を行った。

監査等実施状況

区 分	実施期間	対象期間	対 象	結果報告年月日
定 期 監 査	平成22. 9. 21 ~23. 2. 17	平成22年度	学校等31施設	平成22. 11. 24
			教育部 スポーツ文化部 支所 市民福祉部 島田市民病院 環境経済部 農業委員会事務局	平成23. 2. 14
			総務部 選挙管理委員会事務局 出納室 議会事務局 消防本部 企画部 建設部	平成23. 5. 9
例 月 現 金 出 納 検 査	平成22. 4月 ~23. 3月	毎月分	各種会計	平成22. 5. 7 ~23. 4. 1
決 算 審 査	平成22. 5. 24 ~22. 7. 30	平成21年度	企業会計	平成22. 8. 24
	平成22. 6. 24 ~22. 7. 30		一般会計 特別会計	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
財政の健全性に関する比率の審査	平成22. 7. 30 ～22. 8. 17	平成21年度	財政課 水道課 下水道課 島田市民病院	平成 22. 8. 24
7項 交通安全対策費	決算額	337,650,902円		
1目 交通安全指導費	決算額	19,303,006円		
1 交通安全対策事業				
(1) 交通安全推進事業				
「安全は自ら うちから 地域から」をスローガンに、高齢者、子ども及び自転車の交通事故防止等を交通安全運動推進の重点目標として交通事故総量削減に努めた。				
各季の交通安全運動においては、参加・体験型の交通安全事業を取り入れ、積極的に展開した。また、地域に出向き交通安全教室等を開催し、高齢者等の交通安全意識の普及浸透に努めた。				
ア 交通安全運動実施状況				
区 分	事業内容	備 考		
春の全国交通安全運動 4月6日～15日	・早朝街頭広報	拠点6か所、地域単位70か所		
	・新入学児童通学バック贈呈	島田第一小 新入学児童81人		
	・新入学児童下校指導	五和小80人		
	・「交通事故死ゼロを目指す日」テント村	金谷茶まつり会場での広報		
	・飲酒運転根絶・反射材着用推進広報	島田駅周辺の飲食店等		
	・新入学児童・保護者交通安全教室	島田第二小 新入学児童50人		
	・セーフティ、ピカッとスクール	東町地区住民 反射材の効果体験		
	・高齢者交通安全講習会	大津地区、川根地区の高齢者103人		
夏の交通安全県民運動 7月11日～20日	・早朝街頭広報	拠点6か所、地域単位72か所		
	・「自転車カルガモ作戦」早朝街頭指導	島田高校付近交差点にて安全指導		
	・高齢者交通安全講習会	島田中央第三自治会 25人		
	・飲酒運転根絶の日広報	島田駅周辺の飲食店等を訪問		
秋の全国交通安全運動 9月21日～30日	・早朝街頭広報	拠点6か所、地域単位72か所		
	・高齢者交通安全講習会	向島町、道悦島、中央第三自治会の高齢者 108人		
	・交通安全街道「大井川茶屋」	川根温泉でシートベルト着用広報		
	・自転車事故防止早朝街頭指導	中河町交差点にて安全指導		
	・「交通事故死ゼロを目指す日」街頭広報・オールシートセーフティ作戦街頭広報	アピタ島田店でのシートベルト着用広報（啓発品の配布）		
年末の交通安全県民運動 12月15日～31日	・出発式	市役所前にて式典と街頭広報		
	・早朝街頭広報	拠点5か所、地域単位72か所		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
-------	---------------	--

	・交通安全講習会	大津通自治会, 大津高齢者学級 69 人
	・自転車事故防止街頭指導	中河町交差点にて安全指導
	・「飲酒運転根絶推進の日」街頭キャンペーン	島田駅、金谷駅前にてチラシを配布
	・「飲酒運転推進の日」飲食店訪問	川根、六合地区の飲食店等を訪問
	・「夕暮れカルガモ作戦」自転車指導	田子重島田中央店、ヤオハン金谷店にて安全指導
	・「夕暮れ時から夜間の交通事故ゼロを目指す日」街頭広報	島田駅通り、本通りにてのぼり旗の掲出による街頭広報
	・「明るく、目立て、光れ」セーフティ・ピカット・スクール	三ッ合町等住民への反射材の効果実験、トラックの内輪差実験等の講習

イ 交通事故死ゼロを目指す日の事業実施状況

月 日	事業内容	備 考
4月10日	飲酒運転根絶宣言署名等	金谷南地域交流センター
9月30日	オールシートセーフティ作戦街頭指導	アピタ島田店前

ウ 交通死亡事故多発警報発令に伴う緊急対策

市内において交通死亡事故が連続発生したため緊急抑止対策を実施した。

- ・発令日 ① 平成22年 6月 7日 期間 平成22年 6月 7日～16日
- ② 平成22年 10月 21日 期間 平成22年 10月 21日～30日

実施した活動	実施内容
街頭広報	市役所前交差点、県道沿い歩道でののぼり旗広報
立看板設置	市役所玄関前
啓発チラシ広報	自治推進委員連絡会議、講習会等で配布
のぼり旗設置	御仮屋交差点付近へ設置
車両広報	多発警報発令の周知と事故防止の呼びかけ
同報無線広報	事故防止の呼びかけ
F M島田広報	事故防止の呼びかけ

エ 島田市における交通事故発生状況

	事故件数(件)	死者数(人)	負傷者数(人)
平成22年	774	11	980
平成21年	750	7	969

(2) 交通指導員活動経費

児童生徒の通学時における交通安全を図るため、毎朝の登校指導を中心に 52 人が活動した。

その他、各小学校で開催される交通安全リーダーと父母と語る会への参加、交通安全運動などにおける活動への協力、市が開催するイベントでの交通安全指導などを行い、子どもをはじめとして市民の交通安全に寄与した。

(3) 放置自転車対策事業

島田駅周辺放置規制区域内では、毎日の確認作業及び撤去作業を（社）島田市シルバー人材センターに委託して実施した。島田駅周辺の放置自転車は前年度に比べて減少したが、今後も引き続き広報紙等による周知に努める。六合駅前自転車等駐車場及び金谷駅南駐輪場においても、（社）島田市シルバー人材センターに委託し、休日を除い

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

て整理指導を実施した。また、月1回、駐輪場内の放置自転車等を撤去し維持管理に努めた。

放置自転車等の処理状況

(単位：台)

		島田駅周辺 規制区域内	六合駅前自転車 等駐車場内	金谷駅南 駐輪場内	合 計
平成 22 年度	撤去	122	128	7	257
	返還	75	33	1	109
	処分	28	90	4	122
	払下	2	13	0	15
	提供	0	0	0	0
平成 21 年度	撤去	135	123	6	264
	返還	78	22	1	101
	処分	55	74	9	138
	払下	5	14	1	20
	提供	0	1	2	3

委託料

(単位：円)

箇 所	金 額
島田駅周辺	2,443,218
六合駅周辺	1,229,760
金谷駅周辺	219,651
合 計	3,892,629

・保管料収入 自転車 98 台×1,000 円+バイク 3 台×1,500 円=102,500 円

※全返還台数 109 台中 8 台は被害届が提出されていたため保管料は徴収しない。

・リサイクル事業収入 15 台×1,000 円= 15,000 円

2 目 交通安全施設費

決算額

29,981,178 円

1 交通安全施設整備事業

交通事故の発生が危惧される道路、その他緊急に交通の安全を確保する必要がある道路の交通安全施設等を整備することにより、自転車、歩行者及び通行車両の交通環境の改善に努めた。

(1) 交通安全施設整備事業

名 称	工 事 件 数	事 業 の 概 要	事業費(円)
修繕料	泉町二軒家線防護柵設置工事 ほか34件	区画線、防護柵、反射鏡、照明灯塗装等修繕	10,999,278
施設建設工事費	道路区画線設置工事 ほか22件	区画線 13,837m 防護柵 705.1m 反射鏡 26基 照明灯 21基	18,981,900

3 目 バス交通対策費

決算額

259,035,798 円

1 バス交通対策費

(1) バス路線運行維持助成経費

市民の生活交通確保等のため、赤字バス路線に対して補助金を交付し路線を維持した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

補助金交付状況 (単位：円)

路線名	区 間	金 額
萩間線	金谷駅前・金谷小学校～島田市・菊川市境	4,301,042
勝間田線	金谷駅前・金谷小学校～島田市・牧之原市境	4,222,434
金谷島田病院線	金谷駅前～東町～島田駅前～島田市民病院	8,939,494
初倉線（現：島田静波線）	島田駅前～旭町～井口～島田市・吉田町境	716,183
合 計		18,179,153

※平成21年度運行分に対して平成22年度に補助した金額

初倉線は平成21年10月から平成22年9月までの期間が対象

負担金支出状況 (単位：円)

路線名	区 間	金 額
萩間線	金谷駅前・金谷小学校～島田市・菊川市境	5,366,940
勝間田線	金谷駅前・金谷小学校～島田市・牧之原市境	5,307,608
合 計		10,674,548

※平成22年度運行分に対する負担金（平成22年度から当年度の運行委託方式に改めた。）

負担金の支出先：牧之原市

(2) コミュニティバス運行管理事業

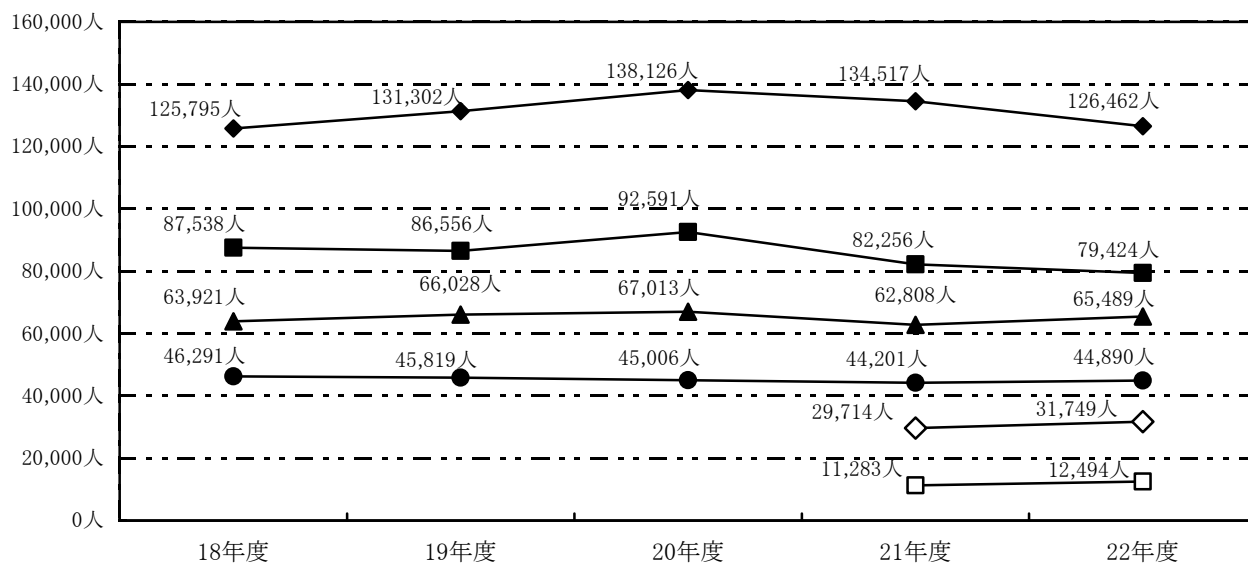
ア 運行委託状況 (単位：円)

路線名	委託先	委託料
伊久身線・相賀線・湯日線・大津線・田代の郷温泉線	しずてつジャストライン(株)	194,004,300
大代線・夢づくり会館線・菊川神谷城線	日本総合サービス(株)静岡支店	14,112,000
六合南線（コミュニティタクシー）	(有)平和タクシー	3,936,600
島田駅東線（コミュニティタクシー）	島田タクシー(有)、(株)大鉄アドバンス	3,936,600
六合北線（コミュニティタクシー）	島田タクシー(有)、(株)大鉄アドバンス	2,624,400
笹間渡笹間線	武州総合サービス(株)	7,121,520
合 計		225,735,420

イ 利用状況 (単位：人)

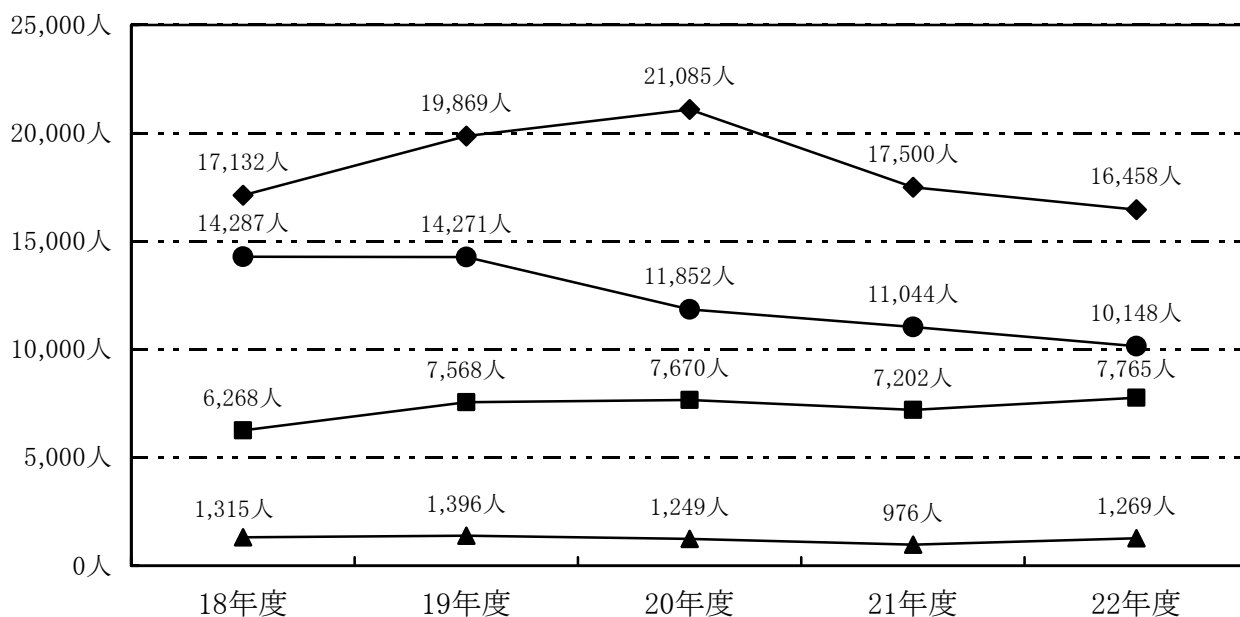
路線名	区 間	平成22年度	平成21年度
伊久身線	島田駅～御堂沢	126,462	134,517
相賀線	島田駅～上相賀	79,424	82,256
湯日線	六合駅～本村	44,890	44,201
大津線	六合駅～天徳寺	65,489	62,808
田代の郷温泉線（島田地区）	島田駅～稻荷町～伊太和里の湯	31,749	29,714
田代の郷温泉線（金谷地区）	金谷駅～向谷元町～伊太和里の湯	12,494	11,283
大代線	栗島公民館～夢づくり会館	1,269	976
夢づくり会館線	夢づくり会館～金谷駅前	16,458	17,500
菊川神谷城線	金谷駅前～お茶の郷～金谷駅前	7,765	7,202
六合南線	六合駅～さくら入口～六合駅	3,540	3,514
島田駅東線	島田駅南口～御飯屋町～島田駅北口	2,398	1,771
六合北線	六合駅～岸町～六合駅	378	293
笹間渡笹間線	家山駅前～ディイ・エスセンター前～村上～日掛	10,148	11,044
合 計		402,464	407,079

島田地区コミュニティバス利用者数の推移



◆伊久身線 ■相賀線 ▲大津線 ●湯日線 ◇田代の郷温泉線(島田地区) □田代の郷温泉線(金谷地区)

金谷地区及び川根地区コミュニティバス利用者数の推移



◆夢づくり会館線 ■菊川神谷城線 ▲大代線 ●笹間渡笹間線(川根地区)

ウ コミュニティバス乗り継ぎタクシー

島田市民病院へ通院する方の利便性を向上させるため、相賀線はなみずきバス停と市民病院間のタクシーによる移送を行った。

利用状況

(単位：人)

区分	平成22年度	平成21年度
はなみずきバス停 → 市民病院	2,307	2,721
市民病院 → はなみずきバス停	528	673

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

エ 川根川口間試行運行（参考）
川根地区と川口（コミュニティバス伊久身線「山の家」バス停）の間で、試行としてワンボックスカー2台による移送を行った。

利用状況 (単位：人)

区 分	平成 22 年度		平成 21 年度	
	乗車	降車	乗車	降車
川根庁舎前	2,349	1,760	2,507	1,828
川根温泉前	3,693	4,130	3,138	3,476
高木医院前	86	121	109	83
デイサービスセンター前	257	219	290	228
渡島	64	339	67	471
鍋島	674	586	836	645
山の家	6,115	6,083	5,641	5,857
計	13,238		12,588	

(3) 島田市地域公共交通総合連携計画【平成 22 年度新規事業】

地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の規定に基づく協議会を設立し、ニーズ調査（市民アンケート、利用者インタビュー、地区懇談会）及び現況分析調査を行い、協議会及び幹事会の協議を経て島田市地域公共交通総合連携計画（計画年度：平成 23 年度から平成 27 年度まで）を策定した。

4 目 自転車等駐車場費 決算額 29,330,920円

1 自転車等駐車場管理運営費

島田駅北口自転車等駐車場 1 日あたり平均利用状況 (単位：台、%)

区分	定期利用				一時利用		計	利用率 (%)
	自転車		原付		自転車	原付		
	学生	一般	学生	一般				
22年度	564	190	25	44	84	11	918	80.7
21年度	563	207	25	44	82	10	931	81.8

※収容可能台数 自転車 1,050 台、原付 88 台、合計 1,138 台

島田駅南口自転車等駐車場 1 日あたり平均利用状況 (単位：台、%)

区分	定期利用				一時利用		計	利用率
	自転車		原付		自転車	原付		
	学生	一般	学生	一般				
22年度	7	14	0	1	11	1	34	34.0
21年度	5	11	0	1	10	0	27	27.0

※収容可能台数 自転車 70 台、原付 30 台、合計 100 台

・業務委託（北口・南口共通）

駐車場管理委託

業務概要	1. 駐車場の管理及び指導 2. 定期利用券購入者の受付及び定期利用券購入カードの発行 3. 駐車場の売上金と釣銭の確認及び処理 4. 保管自転車等の掲示板への掲載及び保管自転車等の返還 等
委託先	(社) 島田市シルバー人材センター
委託料	16,774,468 円

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
・島田駅自転車等駐車場収支（北口・南口合算）			
歳 入		(単位：円)	
自転車等駐車場使用料		27,423,050	
行政財産使用料（自動販売機・電柱・公衆電話）		25,680	
総務雑入（自動販売機電気料）		32,788	
計 ①		27,481,518	
歳 出		(単位：円)	
施設管理委託料		16,774,468	
警備及び消防設備保守点検委託料		415,380	
機械器具使用料		3,580,788	
一般管理運営費		2,591,034	
計 ②		23,361,670	
収 支		(単位：円)	
収 支③（①－②）		4,119,848	
平成22年度起債元利償還金額 ④		9,152,144	
総収支⑤（③－④）		△5,032,296	
2 地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業（繰越明許）			
(1) 自転車等駐車場修繕事業			
国の経済対策交付金を活用して、島田駅北口自転車等駐車場の防水工事及び六合駅前第4自転車等駐車場の舗装工事を実施した。			
(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
島田駅北口自転車等 駐車場防水工事	(繰越明許) シーリング張替え (南側壁面・西側壁面) 外壁高圧洗浄 一式 板金工 1か所	2,969,400 (財源内訳) 国庫支出金 2,969,400	工事請負費 2,969,400 (株)アーク東海
六合駅前第4自転車 等駐車場舗装工事	(繰越明許) 舗装工 A=458㎡ 表層・路盤 区画線工 L=215m 防護柵設置工 L=31m	2,999,850 (財源内訳) 国庫支出金 2,999,850	工事請負費 2,999,850 (株)エコワーク